



始



養蠶經營態樣別經濟調査 昭和七年度
長岡哲三編

14.2
307

昭和七年度

養蠶經營態樣別經濟調查

日本中央蠶絲會

緒 言

一、本調査を委託せる養蠶經營者の選擇は養蠶實行組合員にあらざるものに就ては本會より、其他は凡て全國養蠶業組合聯合會を通じて之を當該府縣蠶絲當局及府縣養蠶業組合聯合會に依頼し、且つ調査原票の記入方の指導監督及之が取經方を依頼せり。

二、本調査は當該府縣蠶絲當局の多大なる援助に依り一先づ之を完結するを得たるも未だ遺憾の點尠しとせず、依りて今回は單に素材の配例に止め之を豫報として發表し更に調査を續行して完成を期せんとす

本調査書を發表するに當り當該府縣蠶絲當局並に全國養蠶業組合聯合會の厚き御援助に對し感謝の意を表す

昭和八年三月

日本中央蠶絲會



1420-307

養蠶經營態様經濟調査

目 次

一、調査の目的	1
二、養蠶經營態様の種別	1
三、調査の委託	2
(一) 養蠶經營態様經濟調査委託者一覧表	2
四、調査成績	3
(二) 養蠶經營態様別養蠶の規模	4
(三) 調査委託者個人別養蠶經濟調	6
(四) 養蠶經營態様別桑園經營の實態比較	10
(五) 地方別經營態様別養蠶經濟調	12
(六) 養蠶經營態様別繭生産費調	18
(七) 經營態様別養蠶經濟現金支出と見積支出調	20
(八) 經營態様別養蠶労働報酬調	32
(九) 經營態様別養蠶主要種目の比較	36
(十) 養蠶經營態様別上繭販賣價格と繭市場相場との比較	40
(十一) 養蠶經營態様別綜合比較	42
附 録	45
一、經營態様別養蠶法比較大要	46
二、参 考	50

養蠶經營態様經濟調査

一 調査の目的

近時營業製絲の原料政策として急速なる發達を爲したる特約養蠶組合と、養蠶者の自主發展を目標として勃興しつつある産業組合製絲への供繭組合とは互に相對立し、又養蠶業者の共同利益増進を目的とする養蠶實行組合は、普遍的に存在し更に繭市場を中心とする出荷組合若くは乾繭倉庫所屬組合等此間に介在して各自其組合員たる養蠶業者の指導誘掖に努めつつあり、而して之等各種團體の指導精神は、自ら養蠶經營の内容に至大の關係を及ぼし、養蠶經營の態様を多岐多様ならしめ、蠶絲業上に及ぼす影響極めて大なるものあるが如し、依りて之等各種組合に屬する養蠶者又は全く孰れの組合にも屬せざる養蠶者の經營の實態を調査し以て當事者の參考に資せんとす。

二 養蠶經營態様の種別

最近本會に於て調査せる養蠶家の繭取引狀況に依れば大體之を六種に區別するを得べく其内特約取引最も多數にして全産額の 33.49 % に達し、繭市場販賣 17.36 % 生繭取扱業者の店舗販賣 15.58 % 等順次之に亞ぎ組合製絲供繭は漸く 10.49 % にして乾繭販賣は僅に 6.02 % に過ぎずと雖此等の方法に依るものは特約取引と共に逐年増加の趨勢にして繭市場取引、店舗販賣、自宅販賣等は年次減少しつつある事實なり。

依りて調査の目標たるべき經營の態様を異にする組合の種別は便宜上其産繭處理の狀況に依り之を左の通り選定せり。

- イ、特約組合 (製絲業者と特約取引を爲すもの)
- ロ、供繭組合 (産業組合製絲に供繭するもの)
- ハ、出荷組合 (繭市場と特約し共同出荷するもの)
- ニ、普通販賣組合 (養蠶實行組合にして任意販賣するもの)
- ホ、乾繭組合 (乾繭倉庫に屬するもの)
- ヘ、無所屬 (何れの組合にも加入せざるもの)

參考

養蠶家繭取引狀況 (昭和六年度)

取引形態別	春	夏	秋	計
特約取引	34.43	32.32		33.49
市場販賣	16.02	19.02		17.36
店舗販賣	15.53	15.65		15.58
組合製絲供繭	10.56	10.40		10.49
自宅販賣	8.33	8.92		8.60
乾繭	5.96	6.10		6.02
其他	9.17	7.57		8.46
計	100.00	100.00		100.00

三 調査の委託

本調査の委託養蠶經營者は左の通り之を決定せり。

(第一表) 養蠶經營態様經濟調査委託者一覽表

縣名	經營態様別	住 所	氏 名	
長野	特約組合	諏訪郡川岸村鮎澤養蠶實行組合	鮎澤 増	
	同	小縣郡殿城村下郷養蠶實行組合	田中 加一	
	供繭組合	諏訪郡豊田村小川養蠶實行組合	武井 正人	
	同	東筑摩郡里山邊村林養蠶實行組合	小松 富登	
	出荷組合	諏訪郡玉川村栗澤養蠶實行組合	田中 倉之助	
	同	小縣郡川邊村筑地養蠶實行組合	清水 幸一郎	
	無所屬	諏訪郡上諏訪町	藤森 淺己	
	同	小縣郡泉田村小泉	大澤 佐市	
	岐阜	特約組合	掃婆郡豊木村豊木第一養蠶實行組合	松久 純吉
		同	加茂郡蜂屋村下蜂屋東養蠶實行組合	根川 裕
供繭組合		山縣郡下伊自良村藤倉養蠶實行組合	上野 宮次郎	
同		惠那郡蛭川村蛭川養蠶實行組合	小川 喜一郎	
乾繭組合		羽鳥郡下羽栗村圓城寺養蠶實行組合	安藤 勇三	
同		不破郡府中村府中養蠶實行組合	酒井 得一	
普通販賣組合		稲葉郡前宮村養蠶實行組合	村上 梧樓	
無所屬		武儀郡西武藝村	山本 政平	
島根		特約組合	簸川郡布智村保知石養蠶實行組合	竹下 運三郎
		同	簸川郡富村美談養蠶實行組合	大塚 菊之助
	同	簸川郡遙基村遙基養蠶實行組合	伊藤 久藏	
	供繭組合	鹿足郡小川村養蠶實行組合	勝田 寛一	
	同	那賀郡石見村養蠶實行組合	吉川 元一郎	
	出荷組合	簸川郡高濱村養蠶實行組合	山崎 喜一郎	
	同	簸川郡高松村白枝養蠶實行組合	瀬 島 和助	
	無所屬	簸川郡四所村	石 倉 喜市	
	高知	特約組合	安藝郡穴内村中部養蠶實行組合	仙頭 榮枝
		同	香美郡横山村中谷川養蠶實行組合	山中 貞吉
同		土佐郡鏡村去坂養蠶實行組合	伊藤 信治	
供繭組合		香美郡山南村高香養蠶實行組合	十 萬 潔	
同		土佐郡一宮養蠶實行組合	野 口 清	
同		長岡郡長岡村上末松養蠶實行組合	青木 悦之助	
普通販賣組合		香美郡夜須村養蠶實行組合	谷 内 竹治	
同		高岡郡戸波村第一養蠶實行組合	藤 岡 茂實	
岩手		特約組合	上閉伊郡青笹村青笹養蠶實行組合	奥 寺 幸三
		同	二戸郡福岡町公正會養蠶實行組合	横 館 久兵衛
	同	二戸郡石切所村上里養蠶實行組合	荒 谷 善五	
	供繭組合	上閉伊郡綾織村大久保養蠶實行組合	瀬 川 泰松	
	同	上閉伊郡青笹村鎌前養蠶實行組合	菊 地 寅藏	
	出荷組合	上閉伊郡土淵村土淵養蠶實行組合	澤 里 善治	
	同	二戸郡福岡町養蠶實行組合	阿 部 清八	
	普通販賣組合	二戸郡石切所村牛養蠶實行組合	十文字 伊勢吉	

縣名	經營態様別	住 所	氏 名	
熊本	特約組合	鹿本郡吉松村東部養蠶實行組合	古 金 政 喜	
	同	鹿本郡山本村中央養蠶實行組合	平 川 始	
	供繭組合	菊地郡淵水村福本養蠶實行組合	宮 上 馨	
	同	菊地郡淵水村福本養蠶實行組合	鳥 岡 健 藏	
	出荷組合	天草郡楠浦村養蠶實行組合	原 田 友 市	
	同	同	吉 田 稻 穂	
	乾繭組合	下益城郡中山村萱野養蠶實行組合	竹 永 常 喜	
	同	下益城郡隈庄村六田養蠶實行組合	細 田 伊 平	
	計	特約組合	一五	
		供繭組合	一三	
出荷組合		八	四八	
乾繭組合		四		
普通販賣組合		四		

四 調査成績

〔凡例〕

- 一、栽桑、養蠶共に通年として調査し季節的に之を區別せず
- 二、桑園設定費の償却は調査を缺く
- 三、未成桑園は調査より之を除外す
- 四、桑園、宅地、建物に對する公租(地租、附加税、家屋税等)は凡て賃貸料の中に包含す
- 五、建物の賃貸料は地方的養蠶期間の長短に依り四箇月乃至六箇月分を計上せり
- 六、收葉量は春蠶は新梢付其他は正葉とす
- 七、反當收葉量及收繭量は桑葉の賣買ありたるものは之を差引計算して其實際量を示せり
- 八、雇傭勞力は賄自分持とす
- 九、自給勞力に對する賃銀見積は地方的に之を一定して計上せり
- 十、畜力を利用せるものは之を換算計上せり
- 十一、農具費は其價格を耐久年數にて除し之に其總價額の半額に對する五分の利子を加算し之を一箇年の損料とせり
- 十二、蠶種繭立量は卵量を以て示せり
- 十三、桑葉又は繭の生産過程に於て現金支出の多少は生産費とは別な意味に於て養蠶者の實生活に少なからず影響するものあるを以て試に經費支出を現金と見積との二つに區分し之を示せり最も見積支出と見做せしものゝ内にも土地、建物の賃貸料中に含ましめたる公租、公課又は修繕費、自給品製造に供用したる購入材料等相當現金支出を包含するも今回の調査に於て精確に之を區分し得ざりしを遺憾とす
現金支出とせるもの 桑園小作料、雇傭勞、金肥、公租公課(所得税、戸數割、農會費、組合費等)、蠶種代、雜費(消耗的購入品)
見積支出とせるもの 自作桑園及所有建物賃貸料、自給勞力、自給肥料、農具費、雜費(消耗的自給品)
- 十四、自給勞力も又桑葉、繭の生産上重大なる地歩を占むるものあるに拘らず其の算出、賃銀の見積は容易に正鵠を期し難き惧みあるを以て假りに之を經營支出中より除外し其收支計算上得たる剩餘を自家勞働報酬と見做し之を表示せり
- 十五、雜收入中に包含せる間作の有無多少は桑葉の生産費に及ぼす影響相當大なるものあり、繭價安の現状に於て桑園經營上攻究すべきものあるが如し
- 十六、各經營態様別に栽桑、養蠶經濟を比較對照して諸調査を行ひたりと雖其種目中には必ずしも經營態様を異にしたる爲に招來せる相異と認め得ざるものあるが如し更らに後日の研究に待つ
- 十七、從來の例に依り各態様別に府縣毎の又は全府縣の集計平均を爲し比較對照を試みたるも其平均計數は果して能く實際の傾向を表現し得るや疑問なきを得ず寧ろ各態様を異にする各人の經濟狀態を検討して研究の資に供せられんことを望む

(第二表) 養蠶經營態様

Table with columns for '委託者' (Entrusted Party), '種別' (Category), '桑園反別' (Type of Sericulture Area), and '用桑量' (Silkworm Rearing Quantity). Rows include '特約組合' (Specialized Association), '供繭組合' (Silkworm Supply Association), '出荷組合' (Shipping Association), '乾繭組合' (Dried Cocoon Association), and '普通販賣組合' (General Sales Association), with detailed data for various prefectures like 長野 (Nagano), 岐阜 (Gifu), 鳥根 (Togane), 高知 (Kochi), 岩手 (Iwate), and 熊本 (Kumamoto).

別養蠶の規模 (其一)

Table showing the scale of sericulture by prefecture, with columns for '蠶種採立數量' (Silkworm Breeding Quantity) and '繭量' (Cocoon Quantity). It details '春', '夏', '秋', and '晩秋' (Spring, Summer, Autumn, Late Autumn) data for '計' (Total) and '對桑園一反歩收繭量' (Cocoon yield per 10反 of silkworm garden). Rows include 長野 (Nagano), 岐阜 (Gifu), 鳥根 (Togane), 高知 (Kochi), 岩手 (Iwate), 熊本 (Kumamoto), 乾繭組合 (Dried Cocoon Association), and 普通販賣組合 (General Sales Association).

(第二表) 養蠶經營態様

委託者	種別	記號	桑園反別			用桑量			
			自作	小作	計	收葉	買入桑	賣却桑	差使用量
普通販賣組合	岩手縣	4	8,000	—	8,000	2,300	—	—	2,300
		合計	19,700	1,900	21,600	7,341	—	—	7,341
		平均	4,907	423	5,400	1,835	—	—	1,835
無所屬	長野縣	1	1,118	—	1,118	399	46	—	445
		2	8,300	400	8,700	4,055	—	—	4,055
	岐阜縣	3	3,424	—	3,424	1,090	—	—	1,090
		4	—	1,700	1,700	1,186	80	—	1,266
	島根縣	合計	12,912	2,100	15,012	6,730	126	—	6,856
		平均	3,211	507	3,718	1,682	32	—	1,714
總平	計	206,807	21,908	228,715	87,431	5,306	838	91,899	
平均	均	4,303	417	4,720	1,821	111	17	1,915	

(備考)

桑園耕作反別平均一戸當り最も多きは普通販賣組合の五反四畝歩にして、供滿組合の五反二畝十二歩之に次ぎ、特約組合の五反二十二歩、出荷組合の四反歩、乾滿組合の三反九畝十歩等順次相亞ぎ無所屬の三反七畝十八歩最も尠く總平均一戸當り四反七畝二十歩なり
 掃立卵量の一戸當り平均は普通販賣組合の一〇七五最多を占め供滿組合の一〇九〇瓦、乾滿組合一〇七一瓦、出荷組合の一〇六二瓦、無所屬の一〇七五等相亞ぎ特約組合の一〇五一瓦最も尠し、而して其收滿額最も多きは乾滿組合の一〇四四貫七百六十七匁にして供滿

(第三表の一) (支出) 調査委託者個

委託者記號	種別	設備費			勞務		肥料代			税金	
		地代	建貨	物料	自給勞力	雇傭勞力	自給肥料	金肥	計		
長野縣(特約)	1	80,160	15,300	95,460	150,160	6,200	156,360	53,300	58,700	112,000	1,400
	2	192,000	42,600	234,600	156,150	126,530	283,030	84,250	49,250	133,500	14,860
(供滿)	1	84,360	20,500	104,860	102,790	—	102,790	42,380	77,000	119,380	15,552
	2	80,000	27,000	107,000	78,100	2,100	80,200	21,200	10,600	31,800	5,090
(出荷)	1	105,500	14,000	119,500	159,400	42,500	201,900	28,000	99,800	127,800	4,700
	2	190,360	92,200	282,560	319,400	18,000	337,400	77,750	81,160	158,910	22,400
(無所屬)	1	9,500	15,350	24,850	28,750	—	28,750	43,725	—	43,725	942
	2	217,280	34,940	252,220	280,400	—	280,400	10,000	111,300	121,300	6,490
岐阜縣(特約)	3	45,550	25,100	70,650	112,900	5,600	118,500	49,100	47,400	96,500	12,400
	4	91,000	18,330	109,330	205,800	2,800	208,600	49,000	96,200	145,200	17,400
(供滿)	3	53,000	9,420	62,420	108,500	—	108,500	17,400	21,500	38,900	11,000
	4	100,000	27,210	127,210	181,200	34,100	215,300	108,000	55,450	163,450	13,960
(乾滿)	1	63,000	21,960	84,960	138,100	7,000	145,100	11,350	25,000	36,350	1,230
	2	19,000	12,500	31,500	138,800	—	138,800	17,150	12,000	29,150	1,280
(普通)	1	40,000	25,880	65,880	87,000	—	87,000	14,680	22,300	36,980	9,460
	3	57,360	48,130	105,490	100,500	3,600	104,100	36,800	46,500	83,300	8,500
島根縣(特約)	5	54,240	6,900	61,140	87,900	—	87,900	12,600	25,280	37,880	1,100
	6	83,160	33,000	116,160	123,500	—	123,500	3,600	68,300	71,900	5,940
(供滿)	7	39,690	31,000	70,690	126,400	2,000	128,400	7,500	44,460	51,960	15,250
	5	9,600	10,700	20,300	64,600	1,600	66,200	8,000	7,500	15,500	4,590

別養蠶の規模 (其二)

蠶種掃立數量					收滿量					對桑園一反歩收滿量	對卵量十瓦收滿量	
春	夏	秋	晩秋	計	春	夏	秋	晩秋	計			
瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦	瓦
156	28	—	—	184	87,000	17,650	—	—	104,650	27,695	6,154	
453	145	189	—	787	266,060	82,630	—	—	462,570	—	—	
113	36	47	—	197	66,515	20,658	—	—	115,643	21,535	5,878	
36	—	24	—	60	16,530	—	—	12,840	29,370	22,722	4,895	
160	170	20	—	350	109,500	106,670	—	10,530	226,700	26,057	6,477	
40	22	60	—	122	38,600	11,000	—	17,540	67,140	19,293	5,503	
47	15	33	—	95	34,600	9,360	—	24,060	68,020	37,484	7,160	
283	207	137	—	627	199,239	127,030	—	64,970	391,230	—	—	
71	52	34	—	157	49,807	31,788	—	16,242	97,807	25,526	6,240	
3,326	1,900	2,221	—	7,447	2,372,420	1,106,780	—	1,373,630	4,842,830	—	—	
69	40	46	—	155	49,425	23,058	—	28,617	100,892	22,295	6,503	

組合の一〇二貫三百十九匁、普通販賣組合の一〇一貫六百四十三匁、出荷組合の一〇六貫〇七十三匁、特約組合の一〇二貫三百四十六匁等順次之に亞ぎ無所屬の九七貫八百〇七匁最も尠く其平均は百貫八百九十二匁なり、而して更に一反歩當り收滿量に於ては乾滿組合の三十一貫六百十八匁最多にして、無所屬の二十五貫五百二十六匁、出荷組合の二四貫二百七匁之れに亞ぎ、供滿組合の二一貫六百十七匁と普通販賣組合の二一貫五百三十五匁とは相伯仲し特約組合の十九貫七百四十四匁最も尠し

人別養蠶經濟調 (其一)

租公課	蠶種代	桑業	農蠶具貨賃料			雜費			總計	
			買入代	自給農具	購入農具	自給品	購入品	計		
組合費	計	買入代	自給農具	購入農具	計	自給品	購入品	計	總計	
23,320	24,720	18,320	—	—	16,066	16,066	4,350	7,160	11,510	434,436
13,920	28,780	48,000	29,000	—	42,398	42,398	15,900	24,140	40,040	839,348
—	—	—	—	—	13,977	13,977	9,700	12,500	22,200	390,309
4,800	20,352	6,750	—	—	23,469	23,469	7,000	15,530	22,530	283,089
1,000	6,090	12,000	—	—	23,289	23,289	19,900	36,950	56,850	557,259
7,380	12,080	15,840	—	—	43,361	43,361	23,300	27,300	50,600	938,441
21,000	43,400	22,210	—	—	—	—	700	2,890	3,590	115,671
—	942	4,520	5,478	—	3,836	3,836	—	—	—	751,468
—	6,490	31,500	—	—	23,508	23,508	8,400	27,650	36,050	—
3,460	15,900	11,200	10,760	2,250	22,716	24,966	2,330	12,820	15,150	361,626
6,980	24,380	19,250	3,500	—	30,501	30,501	2,050	29,880	31,930	572,691
3,730	14,730	7,650	12,300	—	19,005	19,005	5,270	13,810	19,080	282,585
17,345	31,305	23,570	49,000	4,113	39,491	43,604	25,070	23,630	48,700	707,139
3,190	4,420	13,480	—	—	26,529	26,529	11,430	21,750	33,180	344,019
6,450	7,730	6,900	1,000	—	18,218	18,218	7,250	7,560	14,810	248,108
1,030	10,490	11,500	—	940	17,739	18,679	2,830	22,190	25,020	255,540
—	8,500	12,902	—	3,600	27,801	31,401	6,100	7,770	13,870	253,091
800	1,900	9,350	58,500	3,787	14,925	18,712	500	14,000	14,500	289,882
1,240	7,180	13,000	52,500	1,190	19,771	20,961	—	12,700	12,700	417,901
1,560	16,810	8,280	32,500	—	18,893	18,893	360	720	1,080	328,613
2,220	6,810	4,300	3,500	—	30,612	30,612	6,830	6,050	12,880	160,105

(第三表の一) (支出) 調査委託者個

Table with columns: 種別, 委託者記號, 設備費, 賃借料, 計, 労務, 賃借料, 計, 肥料代, 自給肥料, 金肥, 計, 税金, 税金. Rows include 島根縣, 高知縣, 岩手縣, 熊本縣.

(第三表の二) (収入) 調査委託者個

Table with columns: 種別, 委託者記號, 上, 中下, 同功, 計, 雑収入, 桑條, 蠶沙, 其他, 計, 支出, 差引, 損益. Rows include 長野縣, 岐阜縣.

人別養蠶經濟調 (其一)

Table with columns: 租公課, 蠶種代, 桑葉, 農蠶具貨賃料, 雜費, 總計. Sub-columns include 組合費, 計, 買入代, 自給, 購入, 計, 自給品, 購入品, 計. Rows include 島根縣, 高知縣, 岩手縣, 熊本縣.

人別養蠶經濟調 (其二)

Table with columns: 種別, 委託者記號, 上, 中下, 同功, 計, 雑収入, 桑條, 蠶沙, 其他, 計, 支出, 差引, 損益. Rows include 岐阜縣, 島根縣.

(第三表の二) (收入) 調査委託者個

Table with columns: 種別, 委託者記號, 代 (上, 中下, 同), 雑收入 (桑, 蠶, 其他), 合計, 支出, 差引. Rows include 島根縣, 高知縣, 岩手縣, etc.

人別養蠶經濟調 (其二)

Table with columns: 種別, 委託者記號, 代 (上, 中下, 同), 雑收入 (桑, 蠶, 其他), 合計, 支出, 差引. Rows include 岩手縣, 熊本縣, etc.

(第四表) 養蠶經營態樣別桑

Table with columns: 委託者, 種別, 耕作桑園反別 (自作, 小作, 計), 總收葉量, 總支出額, 總收入額, 對賃貸料. Rows include 特約組合, 供繭組合, etc.

園經營の實態比較

Table with columns: 桑園一反歩支出額 (勞銀, 肥料代, 雜費, 計), 對桑園一反歩收入額 (桑條代, 間作代, 計), 對一反歩收支差引, 對一反歩收葉量, 對桑葉一貫匁生産費. Rows include 8,763, 9,570, etc.

(第四表) 養蠶經營態樣別桑

Table with columns: 委託者 (委託者), 種別 (種別), 耕作桑園反別 (耕作桑園反別), 總收葉量 (總收葉量), 總支出額 (總支出額), 總收入額 (總收入額), 對 (對), 賃貸料 (賃貸料). Rows include 供繭組合, 出荷組合, 乾繭組合, 普通販賣組合, 無所屬.

(備考)

耕作桑園二十二町八反七畝十六歩の内自作桑園は二十町六反六畝七歩にして九〇・四三%に達し小作桑園は僅に二町一反九畝八...

(第五表) 地方別經營態

Table with columns: 委託者 (委託者), 種別 (種別), 上繭總量 (上繭總量), 總支出額 (總支出額), 總收入額 (總收入額), 對上繭一貫 (對上繭一貫), 設備費 (設備費), 勞銀 (勞銀), 肥料代 (肥料代). Rows include 長野 特約組合.

園經營の實態比較

Table with columns: 桑園一反歩支出額 (桑園一反歩支出額), 對桑園一反歩收入額 (對桑園一反歩收入額), 對一反歩收支差引 (對一反歩收支差引), 對一反歩收葉量 (對一反歩收葉量), 對桑葉一貫毎生産費 (對桑葉一貫毎生産費). Rows include 勞銀, 肥料代, 雜費, 計, 桑條代, 間作代, 計.

歩にして九・五七%に過ぎず、之を經營態樣別に見ると又大同小異なりとす

所屬の四百四十七貫特約組合の三百六十五貫供繭組合の三百四十九貫等順次相次ぎ最も少きは普通販賣組合の三百四十貫なり...

樣別養蠶經濟調

Table with columns: 支 出 内 課 金 額 (支 出 内 課 金 額), 對上繭一貫毎收入内課金額 (對上繭一貫毎收入内課金額), 差引損益 (差引損益). Rows include 公租公課, 蠶種代, 農蠶具料, 雜費, 計, 上繭代, 其他繭代, 雜收入, 計.

(第七表) 經營態樣別養蠶經濟現

種	別		經 費	桑園貨貨料	建物貨貨料	勞 銀	肥 料 代	
	總 樣 別	地方別						記 號
特約組合	長野	1	現金支出	—	—	89	839	
			見積支出	1,145	219	2,145	761	
				計	1,145	219	2,234	1,600
	2	現金支出	—	—	659	255		
		見積支出	1,000	222	814	438		
				計	1,000	222	1,473	694
	平均	現金支出	—	—	507	412		
		見積支出	1,038	221	1,169	524		
				計	1,038	221	1,676	936
	支出總金額	現金支出	—	—	132,780	107,950		
見積支出		272,160	57,900	306,610	137,550			
			計	272,160	57,900	439,390	245,500	
岐阜	3	現金支出	—	—	86	724		
		見積支出	696	333	1,724	750		
				計	696	333	1,810	1,474
	4	現金支出	—	—	23	803		
		見積支出	759	153	1,717	408		
				計	759	153	1,740	1,211
	平均	現金支出	—	—	45	775		
		見積支出	737	234	1,720	529		
				計	737	234	1,765	1,304
	支出總金額	現金支出	—	—	—	143,600		
見積支出		136,550	43,430	1,334	93,100			
			計	136,550	43,430	1,334	241,700	
鳥根	5	現金支出	430	—	—	384		
		見積支出	393	105	1,429	191		
				計	823	105	1,429	575
	6	現金支出	642	—	—	790		
		見積支出	321	382	1,429	42		
				計	963	382	1,429	832
	7	現金支出	—	—	32	721		
		見積支出	644	503	2,051	122		
				計	644	503	2,083	843
	平均	現金支出	392	—	9	645		
見積支出		436	331	1,579	111			
			計	828	331	1,588	756	
支出總金額	現金支出	83,790	—	2,000	138,040			
	見積支出	93,300	70,900	337,800	23,700			
			計	177,090	70,900	339,800	161,740	
高知	8	現金支出	145	—	486	445		
		見積支出	220	106	1,610	224		
				計	365	106	2,096	669
	9	現金支出	—	—	33	364		
		見積支出	354	130	2,882	353		
				計	354	130	2,915	717
	10	現金支出	—	—	—	143		
		見積支出	629	378	1,728	510		
				計	629	378	1,728	653
	平均	現金支出	67	—	236	355		
見積支出		350	171	2,017	327			
			計	417	171	2,283	682	

金支出と見積支出調 (對上蘭一貫匁)

公租公課	蠶種代	農蠶具費	雜 費	計	經費支出別割合	上 蘭 總 量	
353	262	—	102	1,645	26.5	262,200	
—	—	230	62	4,562	73.5		
353	262	230	164	6,207	100.0		
149	250	—	276	1,590	36.4		
149	250	221	83	2,778	63.6		
149	250	221	359	4,368	100.0		
204	253	—	230	1,605	33.0		
204	253	223	77	3,253	67.0		
204	253	223	307	4,858	100.0		
53,500	66,320	—	60,300	420,850	185,330		
—	—	58,464	20,250	852,934		262,200	
53,500	66,320	58,464	80,550	1,273,784			
242	171	—	360	1,583			28.5
—	—	381	36	3,970			71.5
242	171	381	396	5,553			100.0
203	161	—	278	1,468			30.7
—	—	254	17	3,308			69.3
203	161	254	295	4,776			100.0
217	164	—	307	1,509			29.9
217	164	299	24	3,543	70.1		
217	164	299	331	5,052	100.0		
40,280	30,450	—	55,960	279,690	185,330		
—	—	55,467	4,380	656,627		213,935	
40,280	30,450	55,467	61,340	936,317			
29	142	—	1,100	2,085			47.4
—	—	283	7	2,313			52.6
29	142	283	1,107	4,398			100.0
83	150	—	—	2,420			50.0
—	—	243	—	2,417			50.0
83	150	243	755	4,837			100.0
272	134	—	539	1,698			31.9
—	—	307	6	3,633	68.1		
272	134	307	545	5,331	100.0		
121	143	—	799	1,718	35.5		
—	—	274	4	3,122	64.5		
121	143	274	803	4,845	100.0		
25,890	30,630	—	170,920	367,480	213,935		
—	—	58,566	860	668,916		213,935	
25,890	30,630	58,566	171,780	1,036,396			
87	168	—	359	1,690			41.9
—	—	139	49	2,348			58.1
87	168	139	408	4,038			100.0
175	170	—	498	1,240			23.8
—	—	189	71	3,979			76.2
175	170	189	569	5,219			100.0
130	137	—	157	567			13.6
—	—	273	85	3,603	86.4		
130	137	273	242	4,170	100.0		
125	162	—	361	1,305	29.4		
—	—	184	64	3,143	70.6		
125	162	184	425	4,449	100.0		

(第七表) 經營態樣別養蠶經濟現

種 別	地方別	記 號	經 費 支 出 別	桑 園 賃 貸 料	建 物 賃 貸 料	勞 銀	肥 料 代
供 繭 組 合	岐 阜	4	現金支出	—	—	184	299
			見積支出	540	147	978	583
		計	540	147	1,162	882	
		平均	現金支出	51	—	135	304
	見積支出	554	142	1,146	496		
	計	605	142	1,281	899		
	支出總金額	現金支出	13,000	—	34,100	76,950	
	見積支出	140,000	36,630	289,700	125,400		
	計	153,000	36,630	323,800	202,350		
	鳥 根	5	現金支出	50	—	50	237
			見積支出	253	338	2,038	252
		計	303	338	2,088	489	
平均		現金支出	—	—	461	582	
見積支出	206	251	1,002	217			
計	206	251	1,463	799			
支出總金額	現金支出	1,600	—	43,000	59,800		
見積支出	26,480	33,200	154,600	27,500			
計	28,080	33,200	197,600	87,300			
高 知	7	現金支出	291	—	372	588	
		見積支出	562	86	1,289	148	
		計	853	86	1,661	736	
		平均	現金支出	379	—	—	277
	見積支出	221	75	1,588	70		
	計	600	75	1,588	347		
	8	現金支出	—	—	487	570	
		見積支出	640	96	377	110	
		計	640	96	864	680	
		平均	現金支出	162	—	371	532
	見積支出	548	89	888	117		
	計	710	89	1,259	649		
支出總金額	現金支出	84,240	—	193,270	276,690		
見積支出	285,240	46,455	462,300	61,050			
計	369,480	46,455	655,570	337,740			
岩 手	10	現金支出	—	—	89	839	
		見積支出	935	356	504	508	
	計	935	356	593	1,347		
	平均	現金支出	—	—	99	—	
見積支出	649	289	717	552			
計	649	289	816	552			
支出總金額	現金支出	—	—	95	340		
見積支出	765	316	631	534			
計	765	316	726	874			
熊 本	12	現金支出	—	—	480	128	
		見積支出	242	314	888	378	
計	242	314	1,368	506			

金支出と見積支出調 (對上繭一貫匁)

公 租 公 課	蠶 種 代	農 具 費	雜 費	計	經費支出別割合	上 繭 總 量
—	—	—	—	—	—	—
169	154	—	392	1,198	31.4	—
—	—	235	135	2,618	68.6	—
169	154	235	527	3,816	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
182	143	—	391	1,207	30.8	—
—	—	248	120	2,708	69.2	—
182	143	248	511	3,915	100.0	—
46,035	36,220	—	98,740	305,045	—	—
—	—	62,609	30,340	684,679	—	—
46,035	36,220	62,609	129,080	989,724	—	252,800
215	136	—	301	989	19.6	—
—	—	966	215	4,062	80.4	—
215	136	966	516	5,051	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
193	139	—	295	1,670	46.6	—
—	—	238	—	1,914	53.4	—
193	139	238	295	3,584	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
198	138	—	297	1,492	37.6	—
—	—	428	56	2,474	62.4	—
198	138	428	353	3,966	100.0	—
24,110	16,750	—	36,060	181,320	—	—
—	—	51,982	6,830	300,592	—	—
24,110	16,750	51,982	42,893	481,912	—	121,510
—	—	—	—	—	—	—
15	133	—	622	2,021	47.1	—
—	—	169	17	2,271	52.9	—
15	133	169	639	4,292	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
21	119	—	308	1,104	33.2	—
—	—	240	25	2,219	66.8	—
21	119	240	333	3,323	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
64	154	—	55	1,330	48.9	—
—	—	119	50	1,392	51.1	—
64	154	119	105	2,722	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
4	141	—	296	1,542	45.7	—
—	—	156	34	1,833	54.3	—
4	141	156	330	3,375	100.0	—
20,697	73,430	—	154,250	802,577	—	—
—	—	81,077	17,920	954,042	—	—
20,697	73,430	81,077	172,170	1,756,619	—	520,490
—	—	—	—	—	—	—
60	163	—	386	1,537	34.6	—
—	—	454	144	2,901	65.4	—
60	163	454	530	4,438	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
39	150	—	560	848	24.5	—
—	—	370	35	2,612	75.5	—
39	150	370	595	3,460	100.0	—
—	—	—	—	—	—	—
47	155	—	489	1,127	29.2	—
—	—	494	78	2,729	70.8	—
47	155	494	568	3,856	100.0	—
5,760	18,880	—	59,510	137,050	—	—
—	—	49,097	9,600	331,857	—	—
5,760	18,880	49,097	69,110	468,907	—	121,610
—	—	—	—	—	—	—
131	199	—	938	3,171	30.2	—
—	—	234	114	2,171	69.8	—
131	199	234	114	3,109	100.0	—

(第七表) 經營態樣別養蠶經濟現

種 別	處 別	記 號	經 費 支出別	代 料 肥					
				桑園貨貨料	建物貨貨料	勞 銀	肥 料 代		
供 繭 組 合	熊 本	13	現金支出	—	—	484	449		
			見積支出	391	522	948	250		
					計	391	522	1,432	699
		平 均	現金支出	—	—	481	226		
			見積支出	288	378	906	339		
					計	288	378	1,387	565
		支 出 總 金 額	現金支出	—	—	150,395	70,750		
			見積支出	90,000	118,000	283,230	106,000		
					計	90,000	118,000	433,625	176,750
		總 平 均	現金支出	67	—	296	418		
見積支出	545		218	987	306				
			計	612	218	1,283	724		
總 支 出 金 額	現金支出	98,840	—	434,465	613,090				
	見積支出	799,080	320,245	1,447,420	448,530				
			計	897,920	320,245	1,881,885	1,061,620		
出 荷 組 合	長 野	1	現金支出	406	—	327	768		
			見積支出	406	108	1,226	215		
					計	812	108	1,553	983
		2	現金支出	—	—	90	406		
			見積支出	953	461	1,599	389		
					計	953	461	1,689	795
		平 均	現金支出	160	—	183	549		
			見積支出	737	322	1,452	320		
					計	897	322	1,635	869
		支 出 總 金 額	現金支出	52,750	—	60,500	180,960		
見積支出	243,110		106,200	478,800	105,750				
			計	295,860	106,200	539,300	286,710		
島 根	島 根	3	現金支出	—	—	110	311		
			見積支出	735	358	1,467	253		
					計	735	358	1,577	564
		4	現金支出	—	—	8	300		
			見積支出	743	248	1,171	385		
					計	743	248	1,179	685
		平 均	現金支出	—	—	50	305		
			見積支出	740	294	1,294	339		
					計	740	294	1,344	635
		支 出 總 金 額	現金支出	—	—	7,300	44,100		
見積支出	107,100		42,500	187,300	47,840				
			計	107,100	42,500	194,600	91,940		
岩 手	岩 手	5	現金支出	—	—	49	—		
			見積支出	274	100	754	199		
					計	274	100	803	199
		6	現金支出	328	—	406	—		
			見積支出	65	68	748	184		
					計	393	68	1,154	184
		平 均	現金支出	187	—	253	—		
			見積支出	155	83	751	190		
					計	342	83	1,004	190
		支 出 總 金 額	現金支出	20,200	—	27,255	—		
見積支出	16,690		8,910	80,900	20,550				
			計	36,890	8,910	108,155	20,550		

金支出と見積支出調 (對上前一貫勿)

公 租 公 課	蠶 種 代	農 蠶 具 費	雜 費	計	經 費 支 出 別 割 合	上 滿 總 量
106	164	—	70	1,273	33.9	—
—	—	309	60	2,480	66.1	—
106	164	309	130	3,753	100.0	—
123	188	—	21	1,041	31.5	—
—	—	257	97	2,265	68.5	—
123	188	257	118	3,306	100.0	—
38,530	58,900	—	6,670	325,245		—
—	—	80,250	30,350	707,830		—
38,530	58,900	80,250	37,020	1,033,075		312,520
110	152	—	261	1,305	35.4	—
—	—	247	76	2,380	64.6	—
110	152	247	337	3,685	100.0	—
161,574	222,930	—	383,260	1,914,159		—
—	—	362,461	111,740	3,489,476		—
161,574	222,930	362,461	495,000	5,403,365		1,466,340
93	122	—	284	2,000	46.7	—
—	—	179	153	2,287	53.3	—
93	122	179	437	4,287	100.0	—
217	111	—	137	961	20.5	—
—	—	217	117	3,736	79.5	—
217	111	217	254	4,697	100.0	—
168	115	—	195	1,370	30.2	—
—	—	202	131	3,165	69.8	—
168	115	202	326	4,535	100.0	—
55,480	38,050	—	64,250	451,990		—
—	—	66,650	43,200	1,043,710		—
55,480	38,350	66,650	107,450	1,495,700		329,810
19	178	—	183	801	19.7	—
—	—	427	24	3,264	80.3	—
19	178	427	207	4,065	100.0	—
15	164	—	159	646	18.5	—
—	—	242	54	2,843	81.5	—
15	164	242	213	3,489	100.0	—
17	170	—	169	711	19.1	—
—	—	318	42	3,017	80.9	—
17	170	318	211	3,728	100.0	—
2,420	24,570	—	24,500	102,890		—
—	—	46,109	6,020	436,869		—
2,420	24,570	46,109	30,520	539,759		144,800
9	201	—	746	1,005	37.6	—
—	—	336	4	1,667	62.4	—
9	201	336	750	2,672	100.0	—
46	168	—	205	1,153	48.9	—
—	—	133	5	1,203	51.1	—
46	168	133	210	2,356	100.0	—
30	182	—	437	1,089	43.7	—
—	—	220	5	1,404	56.3	—
30	182	220	442	2,493	100.0	—
3,215	19,650	—	47,090	117,410		—
—	—	23,723	520	151,293		—
3,215	19,650	23,723	47,610	268,703		107,770

(第七表) 經營態樣別養蠶經濟現

種 別	地 方 別	記 號	經 費 支 出 別	費 用				
				桑園貨貨料	建物貨貨料	勞 銀	肥 料 代	
出 荷 組 合	熊 本	7	現金支出	72	—	45	298	
			見積支出	498	292	2,501	377	
				計	570	292	2,546	675
		8	現金支出	—	—	222	611	
			見積支出	429	502	1,444	123	
				計	429	502	1,666	734
		平 均	現金支出	44	—	115	421	
			見積支出	470	375	2,084	277	
				計	514	375	2,199	698
		支出總金額	現金支出	6,700	—	17,700	64,865	
見積支出	72,470		57,700	320,800	42,660			
		計	79,170	57,700	338,500	107,525		
總 平 均	現金支出	108	—	153	394			
	見積支出	597	292	1,450	294			
		計	705	292	1,603	688		
總支出金額	現金支出	79,650	—	112,755	289,925			
	見積支出	439,370	215,310	1,067,800	216,800			
		計	519,020	215,310	1,180,555	506,725		
乾 繭 組 合	岐 阜	1	現金支出	168	—	84	300	
			見積支出	589	264	1,661	137	
				計	757	264	1,745	437
		2	現金支出	255	—	—	215	
			見積支出	85	224	2,483	307	
				計	340	224	2,483	522
		平 均	現金支出	203	—	50	266	
			見積支出	387	248	1,991	205	
				計	590	248	2,041	471
		支出總金額	現金支出	28,250	—	7,000	37,000	
見積支出	53,750		34,460	276,900	28,500			
		計	82,000	34,460	283,900	65,500		
總 平 均	現金支出	—	—	247	223			
	見積支出	484	205	713	168			
		計	484	205	960	391		
4	現金支出	—	—	423	792			
	見積支出	520	533	1,500	107			
		計	520	533	1,923	899		
平 均	現金支出	—	—	313	439			
	見積支出	498	329	1,010	144			
		計	498	329	1,323	583		
支出總金額	現金支出	—	—	93,200	130,460			
	見積支出	148,100	98,000	300,600	43,000			
		計	148,100	98,000	393,800	173,460		
總 平 均	現金支出	65	—	230	384			
	見積支出	462	303	1,323	164			
		計	527	303	1,554	548		
總支出金額	現金支出	28,250	—	100,200	167,460			
	見積支出	201,850	132,460	577,500	71,500			
		計	230,100	132,460	677,700	238,960		
普通販賣組合	岐 阜	1	現金支出	—	—	—	352	
			見積支出	632	409	1,374	232	
		計	632	409	1,374	584		

金支出と見積支出調 (對上繭一貫匁)

公租公課	蠶種代	農蠶具費	雜 費	計	經費支出別割合	上 繭 總 量
199	351	—	226	1,191	23.1	—
—	—	297	5	3,970	76.9	—
199	351	297	231	5,161	100.0	—
224	166	—	330	1,553	34.6	—
—	—	431	8	2,937	65.4	—
224	166	431	338	4,490	100.0	—
209	278	—	267	1,334	27.2	—
—	—	350	6	3,563	72.8	—
209	278	350	273	4,897	100.0	—
32,140	42,830	—	41,110	205,345	—	—
—	—	53,925	935	548,490	—	—
32,140	42,830	53,925	42,045	753,835	—	153,950
127	170	—	240	1,192	28.7	—
—	—	259	69	2,961	71.3	—
127	170	259	309	4,153	100.0	—
93,255	125,100	—	176,950	877,635	—	—
—	—	190,407	50,675	2,180,362	—	—
93,255	125,100	190,407	227,625	3,057,997	—	736,330
53	162	—	262	1,029	24.9	—
—	—	319	137	3,107	75.1	—
53	162	319	399	4,136	100.0	—
138	123	—	153	884	19.9	—
—	—	326	130	3,555	80.1	—
138	123	326	283	4,439	100.0	—
87	147	—	218	971	22.8	—
—	—	322	134	3,287	77.2	—
87	147	322	352	4,258	100.0	—
12,150	20,380	—	30,310	135,090	—	—
—	—	44,747	18,680	457,037	—	—
12,150	20,380	44,747	48,990	592,127	—	139,050
199	184	—	113	966	34.2	—
—	—	220	66	1,856	65.7	—
199	184	220	179	2,822	100.0	—
237	191	—	191	1,834	37.3	—
—	—	402	19	3,081	62.7	—
237	191	402	210	4,915	100.0	—
214	187	—	143	1,294	35.8	—
—	—	289	48	2,320	64.2	—
214	187	289	191	3,614	100.0	—
63,525	55,520	—	42,420	385,125	—	—
—	—	85,857	14,450	690,007	—	—
63,525	55,520	85,857	56,870	1,075,132	—	297,480
173	174	—	167	1,192	31.2	—
—	—	299	76	2,628	68.8	—
173	174	299	243	3,820	100.0	—
75,675	75,900	—	72,730	520,215	—	—
—	—	130,604	33,130	1,147,044	—	—
75,675	75,900	130,604	105,860	1,667,259	—	436,530
166	182	—	350	1,050	26.0	—
—	—	295	46	2,988	74.0	—
166	182	295	396	4,038	100.0	—

(第七表) 經營態樣別養蠶經濟現

種	別		經費 支出別	系國貨貨料	建物貨貨料	勞 銀	肥 料 代	
	應 樣 別	地 方 別						記 號
普通販賣組合	岐 阜	平 均	現金支出	—	—	—	352	
			見積支出	632	409	1,374	232	
				計	632	409	1,374	584
		支 出 總 金 額	2	現金支出	—	—	—	22,300
				見積支出	40,000	25,830	87,000	14,680
				計	40,000	25,830	87,000	36,980
	高 知	2	2	現金支出	60	—	100	626
				見積支出	373	284	1,487	280
				計	433	284	1,587	906
		3	3	現金支出	101	—	122	388
				見積支出	507	146	614	264
				計	608	146	766	652
	平 均	—	現金支出	83	—	112	490	
			見積支出	450	205	1,006	271	
			計	533	205	1,118	761	
	支 出 總 金 額	—	現金支出	23,100	—	31,100	135,650	
			見積支出	124,420	55,750	273,500	74,980	
			計	147,520	55,750	309,600	210,630	
岩 手	4	4	現金支出	—	—	243	—	
			見積支出	842	224	711	885	
			計	842	224	954	885	
	平 均	—	現金支出	—	—	243	—	
			見積支出	842	224	711	885	
			計	842	224	954	885	
	支 出 總 金 額	—	現金支出	—	—	23,100	—	
			見積支出	80,000	21,270	67,500	84,050	
			計	80,000	21,270	90,600	84,050	
	總 平 均	—	現金支出	53	—	125	363	
			見積支出	562	239	399	399	
			計	615	239	1,120	762	
	支 出 總 金 額	—	現金支出	23,100	—	54,200	157,950	
			見積支出	244,420	103,900	433,000	173,710	
			計	267,520	103,900	487,200	331,660	
無 所 屬 長 野	1	1	現金支出	—	—	—	—	
			見積支出	366	591	1,107	1,684	
				計	366	591	1,107	1,684
	2	2	2	現金支出	46	—	—	518
				見積支出	964	162	1,304	47
				計	1,010	162	1,304	565
	平 均	—	—	現金支出	41	—	—	462
				見積支出	900	209	1,283	223
				計	941	209	1,283	685
	支 出 總 金 額	—	—	現金支出	9,990	—	—	111,300
				見積支出	216,790	50,290	309,150	53,725
				計	226,780	50,290	399,150	165,025
3	3	3	現金支出	—	—	61	773	
			見積支出	975	818	1,708	625	
			計	975	818	1,769	1,398	
平 均	—	—	現金支出	—	—	61	773	
			見積支出	975	818	1,708	625	
			計	975	818	1,769	1,398	

金支出と見積支出調 (對上欄一貫)

全 租 公 課	蠶 種 代	農 蠶 具 費	雜 費	計	經費支出別割合	上 滿 總 量
166	182	—	350	1,050	26.0	63,330
—	—	295	46	2,988	74.0	
166	182	295	396	4,038	100.0	
10,490	11,500	—	22,190	66,480		
—	—	13,679	2,830	189,069		
10,490	11,500	18,679	25,020	255,549		
21	101	—	50	953	26.6	
—	—	203	22	2,649	73.4	
21	101	203	72	3,607	100.0	
38	137	—	106	892	32.9	
—	—	240	20	1,821	67.1	
38	137	240	126	2,713	100.0	
31	122	—	82	920	29.7	
—	—	224	21	2,178	70.3	
31	122	224	103	3,098	100.0	
8,500	33,660	—	22,650	254,660		
—	—	62,098	5,850	602,598		
8,500	33,660	62,098	28,500	857,258		
58	158	—	111	570	16.3	
—	—	243	26	2,931	83.7	
58	158	243	137	3,501	100.0	
58	158	—	111	570	16.3	
—	—	243	26	2,931	83.7	
58	158	243	137	3,501	100.0	
5,500	15,000	—	10,550	54,150		
—	—	23,084	2,440	278,344		
5,500	15,000	23,084	12,990	332,494		
56	138	—	127	863	26.0	
—	—	239	26	2,459	74.0	
56	138	239	153	3,322	100.0	
24,490	60,160	—	55,390	375,290		
—	—	103,861	11,120	1,070,011		
24,490	60,160	103,861	66,510	1,445,301		
36	173	—	322	531	11.9	
—	—	148	27	3,923	88.1	
36	173	148	349	4,454	100.0	
30	147	—	129	870	24.9	
—	—	109	39	2,625	75.1	
30	147	109	168	3,495	100.0	
31	149	—	149	833	23.1	
—	—	113	38	2,766	76.9	
31	149	113	187	3,599	100.0	
7,432	36,000	—	36,018	200,740		
—	—	27,344	9,100	666,399		
7,432	36,000	27,344	45,118	887,139		
144	220	—	132	1,331	21.8	
—	—	534	103	4,763	78.2	
144	220	534	235	6,094	100.0	
144	220	—	132	1,331	21.8	
—	—	534	103	4,763	78.2	
144	220	534	235	6,094	100.0	

(第七表) 經營態様別養蠶經濟現

種 別			經 費 支 出 別	桑園貨貨料	建物貨貨料	勞 銀	肥 料 代
總 樣 別	地 方 別	記 號					
無 所 屬	岐 阜	4	現金支出	—	—	3,600	45,500
			見積支出	57,360	48,130	100,500	36,800
			計	57,360	48,130	104,100	82,300
	高 根	4	現金支出	824	—	22	288
			見積支出	—	176	1,297	150
			計	824	176	1,319	438
	平 均	4	現金支出	824	—	22	288
			見積支出	—	176	1,297	150
			計	824	176	1,319	438
	支 出 總 金 額	4	現金支出	53,550	—	1,400	18,690
見積支出			—	11,500	84,300	9,800	
計			53,550	11,500	85,700	28,490	
總 平 均	4	現金支出	174	—	14	481	
		見積支出	752	301	1,354	275	
		計	926	301	1,368	756	
總 支 出 金 額	4	現金支出	63,540	—	5,000	175,490	
		見積支出	274,150	109,920	493,950	100,325	
		計	337,690	109,920	498,950	275,815	
全 組 合 平 均	4	現金支出	81	—	206	433	
		見積支出	586	249	1,246	318	
		計	667	249	1,452	751	
全 組 合 支 出 總 金 額	4	現金支出	394,770	—	1,011,200	2,124,095	
		見積支出	2,872,570	1,220,147	6,104,530	1,557,605	
		計	3,267,340	1,220,147	7,115,730	3,681,700	

(備 考)

養蠶に關する經費中見積支出なるものは概ね所有桑園又は養蠶に充當せる住宅の貨貨料、自給勞銀、自給農具若しくは消耗品に相なるものあり本調査に依れば上滿一貫匁に對する現金支出の最も多きは特約組合の平均壹圓參拾六錢七厘にして供滿組合の壹圓錢參厘最も少なく各組合總支出額に對する見積支出の割合最も高きは普通販賣組合平均の七四%にして無所屬の七二・六%之

(第八表) 經營態様別養

種 別			自 給 勞 力							
總 樣 別	地 方 別	記 號	栽		桑		蠶			
			男	女	計	男	女	計		
特 約 組 合	長 野	1	人	人	人	人	人	人		
			1.21	0.55	1.76	0.79	0.97	1.76		
			0.21	0.10	0.31	0.30	0.83	1.13		
	平 均	1	0.48	0.22	0.70	0.43	0.87	1.30		
			岐 阜	3	0.69	0.14	0.83	0.61	1.86	1.97
					0.73	0.32	1.05	0.57	1.20	1.77
	0.72	0.26			0.98	0.58	1.26	1.81		
	平 均	3	0.50	0.20	0.70	0.33	1.17	1.50		
			0.50	0.28	0.78	0.61	0.94	1.55		
			0.32	1.04	1.36	0.52	1.62	2.14		
平 均	3	0.45	0.47	0.92	0.50	1.20	1.70			

金支出と見積支出調 (對上滿一貫匁)

公 租 公 課	蠶 種 代	農 具 費	雜 費	計	經費支出別割合	上 滿 總 量
8,500	12,920	—	7,770	78,290	%	匁
—	—	31,400	6,100	280,291		
8,500	12,920	31,400	13,870	358,581		58,840
20	207	—	300	1,661	47.2	
—	—	223	9	1,855	52.8	
20	207	223	309	3,516	100.0	
21	217	—	300	1,661	47.2	
—	—	223	9	1,855	52.8	
20	207	223	309	3,516	100.0	
1,300	13,480	—	19,480	107,900		
—	—	14,469	600	120,669		
1,300	13,480	14,469	20,080	228,569		65,000
47	171	—	173	994	27.4	
—	—	201	43	2,992	72.6	
47	171	201	216	3,986	100.0	
17,232	62,400	—	63,268	362,759		
—	—	73,214	15,800	1,091,530		
17,232	62,400	73,414	79,068	1,454,289		364,800
123	165	—	248	1,234	31.2	
—	—	248	57	2,726	68.8	
123	165	248	305	3,960	100.0	
602,786	807,880	—	1,215,723	6,048,493		
—	—	1,215,671	279,085	13,357,560		
602,786	807,880	1,215,671	1,494,808	19,406,064		4,900,680

當し一家の租収入とも見るべきものなるを以て總支出に對する現金支出及見積支出の多少は養蠶家の實生活に影響する處頗る大參拾錢五厘之に次ぎ出荷組合と乾滿組合は共に壹圓拾九錢貳厘にして無所屬九拾九錢四厘等順次之に亞ぎ 普通販賣組合の八拾六に次ぎ出荷組合の七一・三%乾滿組合の六八・八%特約組合の六八・七%等順次相亞ぎ供滿組合の最も少し六四・六%

蠶 勞 働 報 酬 調 (對上滿一貫匁)

合 計			總 收 入	總 支 出			收 支 差 引	一 日 平 均
男	女	計		現金支出	見積支出 (自給勞力ヲ除ク)	計		
2.01	1.52	3.53	5,455	1,645	2,417	4,062	1,393	395
0.50	0.93	1.43	4,939	1,590	1,964	3,554	1,385	969
0.91	1.09	2.00	5,077	1,605	2,984	3,689	1,388	694
1.30	1.50	2.80	4,208	1,593	2,245	3,829	379	135
1.30	1.52	2.82	4,712	1,468	1,591	3,059	1,653	586
1.30	1.51	2.81	4,534	1,539	1,823	3,333	1,201	427
0.83	1.37	2.20	4,172	2,085	979	3,064	1,107	503
1.11	1.22	2.33	4,745	2,420	983	3,408	1,337	574
0.84	2.66	3.50	5,021	1,698	1,582	3,280	1,741	497
0.95	1.68	2.63	4,648	1,718	1,548	3,265	1,383	526

(第八表) 經營態樣別養

種別	地方別	記號	自給勞力					
			栽桑			養蠶		
			男	女	計	男	女	計
特約組合	高知	8	0.54	0.30	0.84	0.60	1.43	2.03
		9	0.57	0.53	1.10	1.47	2.49	3.96
		10	0.43	0.52	0.95	0.83	1.26	2.09
		平均	0.53	0.42	0.95	0.93	1.74	2.67
	岩手	11	0.35	0.14	0.49	0.95	0.66	1.61
		12	0.21	0.17	0.38	0.87	1.25	2.12
		13	0.09	0.09	0.18	1.04	1.35	2.39
		平均	0.21	0.13	0.34	0.97	1.09	2.06
	熊本	14	0.38	0.48	0.86	0.42	1.21	1.63
		15	0.36	0.31	0.67	0.54	0.86	1.40
		平均	0.37	0.38	0.75	0.49	1.00	1.49
		總平均	0.44	0.31	0.75	0.66	1.19	1.85
供繭組合	長野	1	0.60	0.16	0.76	0.57	0.89	1.46
		2	0.54	0.51	1.05	0.14	0.94	1.08
		平均	0.57	0.32	0.89	0.38	0.91	1.29
	岐阜	3	0.43	0.21	0.64	0.52	1.12	1.64
		4	0.12	0.15	0.27	0.57	0.61	1.28
		平均	0.20	0.17	0.37	0.63	0.74	1.37
	鳥根	5	0.47	0.63	1.10	0.76	1.51	2.27
		6	0.29	0.45	0.74	0.24	0.72	0.96
		平均	0.34	0.49	0.83	0.38	0.93	1.31
	高知	7	0.17	0.09	0.26	0.56	1.50	2.06
		8	0.43	0.05	0.48	1.12	0.86	1.98
		9	0.16	0.14	0.30	0.02	0.39	0.41
	平均	0.20	0.11	0.31	0.38	0.86	1.24	
岩手	10	0.14	—	0.14	0.20	1.22	1.42	
	11	0.28	0.14	0.42	1.13	0.37	1.50	
	平均	0.22	0.08	0.30	0.76	0.72	1.48	
熊本	12	0.14	0.12	0.26	0.50	0.65	1.15	
	13	0.11	0.17	0.28	0.26	1.01	1.27	
	平均	0.13	0.13	0.26	0.43	0.76	1.19	
	總平均	0.24	0.17	0.41	0.46	0.82	1.28	
出荷組合	長野	1	0.38	0.25	0.63	0.57	0.79	1.36
		2	0.73	—	0.73	1.17	2.00	3.17
		平均	0.44	0.10	0.54	0.69	1.10	1.79
	鳥根	3	0.32	0.63	0.95	—	1.60	1.60
		4	0.61	0.47	1.08	0.30	0.60	0.90
		平均	0.49	0.54	1.03	0.17	1.02	1.19
	岩手	5	0.17	0.26	0.43	0.82	0.93	1.75
		6	0.08	0.24	0.32	0.67	1.25	1.92
		平均	0.12	0.25	0.37	0.73	1.11	1.84
	熊本	7	0.66	0.48	1.14	1.25	1.65	2.90
		8	0.10	0.16	0.26	0.38	1.73	2.11
		平均	0.44	0.36	0.80	0.91	1.68	2.59
	總平均	0.40	0.26	0.66	0.64	1.20	1.84	

蠶勞働報酬調 (對上繭一貫々)

合	計		總收入	總支出		收支差引	一日平均
	男	女		計	現金支出		
人	人	人	圓	圓	圓	圓	圓
1.14	1.73	2.87	4,424	1,690	738	2,428	1,996
2.04	3.02	5.06	4,886	1,240	1,097	2,337	2,549
1.26	1.78	3.04	4,408	567	1,875	2,442	1,966
1.46	2.16	3.62	4,570	1,306	1,096	2,402	2,168
1.30	0.80	2.10	3,718	1,113	1,034	2,147	—
1.08	1.42	2.50	4,253	605	1,946	2,551	1,702
1.13	1.43	2.57	4,284	1,513	1,661	3,174	1,110
1.18	1.21	2.39	4,384	1,146	1,523	2,669	1,715
0.80	1.69	2.49	5,053	1,056	1,736	2,792	2,261
0.90	1.17	2.07	4,937	1,023	1,185	2,208	2,729
0.86	1.39	2.25	4,986	1,037	1,415	2,452	2,534
1.10	1.50	2.60	4,442	1,367	1,570	2,937	1,505
1.17	1.05	2.22	6,423	1,557	2,284	3,841	2,829
0.69	1.45	2.14	4,940	740	2,537	3,277	2,067
0.95	1.23	2.18	5,748	1,186	2,399	3,584	2,483
0.95	1.33	2.28	4,218	1,229	1,351	2,580	2,881
0.78	0.76	1.54	5,255	1,198	1,640	2,838	3,273
0.83	0.91	1.74	4,978	1,207	1,562	2,769	3,169
1.23	2.15	3.38	4,685	989	2,024	3,013	2,071
0.53	1.17	1.70	4,469	1,670	912	2,582	2,390
0.72	1.42	2.14	4,526	1,492	1,201	2,694	2,307
0.73	1.59	2.32	5,182	2,021	982	3,003	2,179
1.55	0.91	2.46	5,051	1,104	631	1,735	3,316
0.18	0.53	0.71	3,605	1,330	1,015	2,345	1,260
0.59	0.97	1.56	4,389	1,542	945	2,487	1,902
0.34	1.22	1.56	4,844	1,537	2,397	3,934	910
1.41	0.51	1.92	3,977	848	1,895	2,743	1,234
0.98	0.80	1.78	4,332	1,127	2,098	3,225	1,107
0.64	0.77	1.41	5,151	938	1,282	2,220	2,931
0.38	1.17	1.55	4,776	1,273	1,532	2,805	1,971
0.56	0.89	1.45	5,066	1,041	1,359	2,399	2,667
0.70	0.99	1.69	4,762	1,305	1,393	2,698	2,064
0.95	1.04	1.99	4,301	2,000	1,061	3,061	1,240
1.90	2.00	3.90	4,650	961	2,137	3,098	1,552
1.12	1.20	2.32	4,512	1,370	1,713	3,241	1,271
0.32	2.23	2.55	4,333	801	1,797	2,598	1,735
0.91	1.07	1.98	4,495	646	1,672	2,318	2,177
0.66	1.55	2.21	4,497	711	1,724	2,434	2,063
0.99	1.19	2.18	2,916	1,005	913	1,918	998
0.75	1.50	2.24	4,065	1,153	453	1,608	2,457
0.85	1.36	2.21	3,572	1,089	653	1,743	1,829
1.91	2.13	4.04	4,767	1,191	1,469	2,660	2,107
0.48	1.89	2.37	4,546	1,553	1,493	3,046	1,500
1.34	2.04	3.38	4,680	1,334	1,479	2,813	1,867
1.04	1.47	2.51	4,393	1,192	1,511	2,703	1,693

(第八表) 經營態樣別養

種 別			自 給 勞 働						
態 樣 別	地 方 別	記 號	栽		桑 計	養 蠶		蠶 計	
			男	女		男	女		
乾 繭 組 合	岐 阜	1	0.60	0.60	1.20	0.47	1.12	1.59	
		2	0.18	0.36	0.54	0.50	3.07	3.57	
		平 均	0.43	0.50	0.93	0.48	1.91	2.39	
	熊 本	3	0.17	0.10	0.27	0.35	0.53	0.88	
		4	0.17	0.32	0.49	0.86	1.07	1.93	
		平 均	0.16	0.18	0.34	0.54	0.73	1.24	
總 平 均	0.25	0.28	0.53	0.52	1.11	1.63			
普 通 販 賣 組 合	岐 阜	1	0.81	—	0.81	0.47	0.93	1.40	
		2	0.30	0.43	0.73	0.35	1.70	2.05	
		3	0.26	0.10	0.36	0.35	0.39	0.74	
	平 均	0.28	0.24	0.52	0.35	0.95	1.30		
	岩 手	4	0.05	0.05	0.10	0.96	0.96	1.92	
		總 平 均	0.31	0.16	0.47	0.59	0.95	1.45	
無 所 屬	長 野	1	0.42	0.15	0.57	0.48	0.74	1.22	
		2	0.70	0.53	1.23	0.21	1.25	1.46	
		平 均	0.67	0.49	1.16	0.24	1.20	1.44	
	岐 阜	3	0.54	0.07	0.61	0.42	1.75	2.17	
		島 根	4	0.42	0.42	0.84	0.28	1.08	1.28
			總 平 均	0.70	0.48	1.18	0.32	1.46	1.78
全 組 合 平 均	0.36	0.25	0.61	0.54	1.06	1.60			

(備 考)

養蠶に關す經費支出中自給勞銀は最も重要な地歩を占め之が生産費に及す影響も亦頗る大なりとす従て其見積の適否は著しくの剩餘を勞働報酬と假定し經營態樣別に之が比較を試みるに對上繭一貫匁の勞働報酬最も多きは供繭組合の貳圓〇六錢四厘にし無所屬の壹圓四拾四錢六厘最も尠し更に自給勞力の一日に相當する賃銀を検討するに供繭組合平均は壹圓貳拾貳錢壹厘にして最無所屬の四拾八錢九厘を最低とす

(第九表) 經營態樣別養

委 託 者 種 別			對 上 繭 一 貫 匁					
態 樣 別	地 方 別	記 號	勞 力	給 桑 量	蠶 種 代	補 溫 費	組 合 費	金 肥 支 出
2	1.43	16.233	0.250	0.058	0.072	0.256		
平 均	2.09	17.582	0.253	0.065	0.142	0.412		
岐 阜	3	2.80	17.565	0.171	0.126	0.053	0.724	
	4	2.82	15.852	0.161	0.131	0.058	0.803	
	平 均	2.81	16.457	0.164	0.129	0.056	0.775	
島 根	5	2.20	22.566	0.142	0.164	0.012	0.384	
	6	2.33	21.817	0.150	0.110	0.014	0.790	

蠶 勞 働 報 酬 調 (對上繭一貫匁)

合 計			總 收 入	總 支 出			收 入 差 引	一 日 平 均
男	女	計		現 金 支 出	見 積 支 出 (自給勞力ヲ除ク)			
			人		人	人	匁	匁
1.07	1.72	2.79	4,188	1,029	1,446	2,475	1,713	614
0.68	3.43	4.11	4,284	884	1,072	1,956	2,328	566
0.91	2.41	3.32	4,227	972	1,295	2,267	1,960	590
0.52	0.63	1.15	5,004	966	1,143	2,109	2,895	2,517
1.03	1.39	2.42	4,468	1,834	1,581	3,415	1,053	435
0.71	0.91	1.62	4,891	1,295	1,309	2,604	2,197	1,356
0.77	1.39	2.16	4,504	1,192	1,305	2,497	2,007	929
1.28	0.93	2.21	3,877	1,050	1,614	2,664	1,213	549
0.65	2.13	2.78	5,243	958	1,162	2,120	3,123	1,886
0.61	0.49	1.10	4,554	892	1,177	2,069	2,485	2,259
0.63	1.19	1.82	4,850	920	1,171	2,091	2,759	1,516
1.01	1.02	2.03	3,344	570	2,220	2,790	554	273
1.10	1.53	2.69	4,380	863	1,464	2,327	2,053	790
0.90	0.89	1.79	5,491	531	2,816	3,347	2,141	1,193
0.91	1.78	2.69	3,838	870	1,321	2,191	1,697	631
0.91	1.69	2.60	4,069	833	1,483	2,316	1,744	671
0.97	1.82	2.79	3,922	1,331	3,055	4,386	464	165
0.70	1.50	2.20	4,284	1,651	558	2,219	2,061	937
1.02	1.94	2.96	4,078	994	1,638	2,632	1,446	489
0.90	1.31	2.21	4,331	1,234	1,480	2,714	1,617	732

生産費を左右し往々にして其正値を失するの惧なしとせず依りて經費支出中より自給勞力に對する見積賃銀を控除し其收支計算で普通販賣組合の貳圓五錢參厘之に亞ぎ乾繭組合の貳圓七厘、出荷組合の壹圓六拾九錢、特約組合の壹圓五拾錢五厘等順次相次ぎも高く乾繭組合の九拾錢九厘之に次ぎ普通販賣組合の七拾九錢、出荷組合の六拾七錢參厘、特約組合の五拾七錢九厘の順序にして

蠶 主 要 種 目 の 比 較

委 託 者 種 別			對 上 繭 一 貫 匁					
態 樣 別	地 方 別	記 號	勞 力	給 桑 量	蠶 種 代	補 溫 費	組 合 費	金 肥 支 出
平 均	2.63	22.427	0.143	0.129	0.017	0.645		
高 知	8	2.87	15.314	0.168	0.031	0.027	0.445	
	9	5.06	18.825	0.170	0.110	0.135	0.364	
	10	3.04	16.906	0.137	0.137	0.033	0.143	
平 均	3.62	16.789	0.162	0.079	0.063	0.355		
岩 手	11	2.10	23.319	0.172	0.064	0.178	0.129	
	12	2.50	23.110	0.165	0.042	0.136	0.094	

(第九表) 經營態樣別養

委託者種別			對上 滿 一 貫 匁					
態樣別	地方別	記 號	勞 力	給 桑 量	蠶 種 代	補 溫 費	組 合 費	金 肥 支 出
特約組合	岩 手	13	2.57	27.434	0.183	0.046	0.102	0.597
		平均	2.39	21.225	0.175	0.051	0.136	0.311
	熊 本	14	2.49	21.101	0.124	0.072	0.034	0.602
		15	2.07	19.539	0.194	0.068	0.041	0.564
		平均	2.25	20,192	0.165	0.070	0.038	0.580
總平均	2.60	20,112	0.179	0.083	0.079	0.493		
供滿組合	長 野	1	2.22	15.654	0.090	0.104	0.064	1.028
		2	2.14	19.332	0.192	0.008	0.016	0.169
		平均	2.18	17.328	0.136	0.060	0.042	0.638
	岐 阜	3	2.28	13.200	0.112	0.130	0.055	0.319
		4	1.54	16.870	0.154	0.055	0.094	0.299
		平均	1.74	15.890	0.143	0.075	0.083	0.304
	島 根	5	3.38	18.297	0.136	0.284	0.070	0.237
		6	1.70	16.156	0.139	0.113	0.009	0.582
		平均	2.14	16.715	0.138	0.158	0.025	0.492
	高 知	7	2.30	17.552	0.133	0.093	0.001	0.588
		8	2.46	15.538	0.119	—	0.001	0.277
		9	0.71	14.894	0.154	0.018	0.061	0.570
	平均	1.56	15.941	0.141	0.042	0.031	0.532	
	岩 手	10	1.56	19.041	0.163	0.049	0.060	0.839
		11	1.92	19.420	0.150	0.083	0.039	—
平均		1.78	19.267	0.155	0.069	0.047	0.340	
熊 本	12	1.41	17.910	0.199	0.025	0.019	0.128	
	13	1.55	21.133	0.164	0.064	0.019	0.449	
	平均	1.45	18.898	0.188	0.037	0.019	0.226	
總平均	1.69	17.032	0.152	0.060	0.039	0.418		
出荷組合	長 野	1	1.99	18.462	0.122	0.159	0.057	0.768
		2	3.90	18.047	0.111	0.063	0.105	0.406
	平均	2.32	18.210	0.115	0.101	0.086	0.549	
	島 根	3	2.55	21.667	0.178	0.160	0.007	0.311
		4	1.98	20.472	0.164	0.121	0.004	0.300
平均	2.21	20.967	0.170	0.137	0.006	0.305		

(備考)

養蠶經營中經濟上特に重要と認めらるゝ種目を比較するに(一)對上滿一貫匁勞力に於ては供滿組合の一人六分九厘最も少なく乾上滿一貫匁蠶種代金に於ては特約組合の拾參錢八厘最高にして普通販賣組合の拾參錢八厘を最低とし乾滿組合の拾七錢四厘、無二十一貫三百九十八匁にして特約組合の二十貫百二十匁之に次ぎ無所屬の十八貫七百九十四匁、乾滿組合の十七貫三百五十五匁、の拾錢を最高とし特約組合の八錢參厘之に次ぎ多く普通販賣組合の七錢六厘、無所屬の六錢貳厘、供滿組合の六錢の順序にして乾滿組合の四錢參厘、供滿組合の參錢九厘等にして普通販賣組合の壹錢五厘最も少し(無所屬に負擔なし)少し(六)對上滿一貫匁施用厘、乾滿組合の參拾八錢四厘等順次相亞ぎ普通販賣組合の參拾六錢參厘最も少しとす

蠶 主 要 種 目 の 比 較

委託者種別			對上 滿 一 貫 匁					
態樣別	地方別	記 號	勞 力	給 桑 量	蠶 種 代	補 溫 費	組 合 費	金 肥 支 出
出荷組合	岩 手	5	2.18	18.205	0.201	0.017	0.009	—
		6	2.24	20.709	0.168	0.046	0.030	—
	平均	2.21	19.634	0.182	0.033	0.021	—	
	熊 本	7	4.04	30.805	0.351	0.078	0.061	0.298
		8	2.37	28.428	0.166	0.237	0.064	0.611
總平均	3.38	29.867	0.278	0.141	0.062	0.421		
乾滿組合	岐 阜	1	2.79	19.086	0.162	0.124	0.038	0.300
		2	4.11	14.830	0.123	0.148	0.115	0.215
	平均	3.32	17.375	0.147	0.133	0.069	0.266	
	熊 本	3	1.15	17.191	0.184	0.027	0.020	0.223
		4	2.42	17.600	0.191	0.049	0.050	0.792
總平均	1.62	17.346	0.187	0.035	0.031	0.439		
普通販賣組合	岐 阜	1	2.21	19.722	0.182	0.236	0.016	0.352
		2	2.21	19.722	0.182	0.236	0.016	—
	平均	2.21	19.722	0.182	0.236	0.016	—	
	高 知	2	2.78	12.966	0.101	0.042	0.021	0.626
		3	1.10	14.259	0.137	0.032	—	0.388
平均	1.82	13.703	0.122	0.036	0.009	0.490		
岩 手	4	2.03	24.210	0.158	0.084	0.031	—	
		2.03	24.210	0.158	0.084	0.031	—	
	總平均	2.60	16.874	0.138	0.076	0.015	0.363	
無所屬	長 野	1	1.79	17.142	0.173	0.052	—	—
		2	2.69	18.850	0.147	0.019	—	0.518
	平均	2.60	18.675	0.149	0.022	—	0.462	
	岐 阜	3	2.79	18.525	0.220	0.011	—	0.773
		平均	2.79	18.525	0.220	0.011	—	—
島 根	4	2.20	19.477	0.207	0.171	—	0.288	
		2.20	19.477	0.207	0.171	—	—	
	總平均	2.90	18.794	0.171	0.062	—	0.481	
全平均	2.21	18.752	0.165	0.074	0.053	0.433		

滿組合の二人一六之に次ぎ出荷組合の二人五一、特約組合及普通販賣組合の二人六等相亞ぎ無所屬の二人九六を最多とす(二)對所屬の拾七錢壹厘、出荷組合の拾七錢、供滿組合の拾五錢貳厘等順次其中間にあり(三)對上滿一貫匁給桑量最も多きは出荷組合の供滿組合の十七貫三十二匁等順次相亞ぎ普通販賣組合の十六貫八百七十四匁最も少し(四)對上滿一貫匁補溫費に於ては出荷組合滿組合の四錢四厘を最低とす(五)對上滿一貫匁組合負擔金に於ては特約組合の七錢九厘最も多く出荷組合の五錢六厘之に次ぎ乾金肥代金は特約組合の四拾九錢參厘最多にして無所屬の四拾八錢壹厘之に次ぎ供滿組合の四拾壹錢八厘、出荷組合の參拾九錢四

(第十表) 養蠶經營態様別上繭販

委託者			上繭販賣價格			繭市			
態様別	地方別	記號	春 蠶	夏秋 蠶	晩秋 蠶	蠶			
						最 高	最 低	平 均	
特約組合	長野	1	2,800	4,450	5,550	2,530	2,060	2,420	
		2	2,980	4,400	5,650	3,060	2,000	2,790	
	岐阜	3	2,780	3,050	5,960	3,050	2,400	2,600	
		4	2,880	5,510	6,170	—	—	—	
	鳥根	5	2,850	4,090	6,050	2,680	1,350	2,480	
		6	2,830	4,500	6,500	2,760	1,530	2,550	
		7	3,000	4,230	6,560	2,680	1,350	2,480	
	高知	8	2,900	3,500	{6,100 5,700}	2,600	2,400	2,500	
		9	3,200	{3,300 5,400}	6,700	3,000	2,200	2,550	
		10	3,050	—	6,050	2,800	2,300	2,500	
	岩手	11	2,620	3,700	5,000	2,250	—	2,110	
		12	2,950	5,300	5,300	2,750	2,390	2,580	
		13	2,960	5,390	5,200	2,560	2,000	2,360	
	熊本	14	3,000	6,000	6,100	3,100	2,100	2,450	
		15	2,800	5,700	6,100	2,900	2,000	2,450	
供繭組合	長野	1	4,240	5,250	7,100	3,050	2,300	2,950	
		2	2,890	3,893	5,434	2,800	1,750	2,560	
	岐阜	3	3,840	3,170	4,300	2,750	2,700	2,730	
		4	4,520	4,750	4,980	2,780	2,320	2,570	
	鳥根	5	3,450	—	5,800	—	—	—	
		6	3,500	—	5,000	—	—	—	
	高知	7	5,080	4,790	4,790	3,000	2,500	2,700	
		8	5,000	—	4,700	2,800	2,200	2,500	
		9	2,750	{(夏)1,970 (秋)1,370}	5,200	2,800	2,300	2,550	
	岩手	10	3,440	3,800	—	2,000	1,510	1,910	
		11	3,260	3,800	4,500	2,360	1,860	2,220	
	熊本	12	2,820	5,100	5,900	2,700	2,570	2,640	
		13	2,820	5,100	5,900	2,700	2,570	2,640	
	出荷組合	長野	1	2,300	3,500	4,600	3,020	2,360	2,780
			2	2,640	{4,090 5,220}	5,470	2,830	2,010	2,620
鳥根		3	2,720	3,600	6,030	2,680	1,350	2,480	
		4	2,600	3,620	5,800	2,760	1,530	2,550	
岩手		5	2,280	3,200	—	2,360	1,860	2,220	
		6	2,800	5,500	5,100	3,080	2,420	2,720	
熊本		7	2,440	4,230	5,470	2,680	1,500	2,544	
		8	2,450	3,500	5,570	2,790	1,500	2,651	
乾繭組合	岐阜	1	2,700	4,500	5,600	2,700	2,200	2,300	
		2	2,600	3,800	5,500	2,700	2,300	2,500	
	熊本	3	2,500	5,100	6,000	2,600	2,400	2,450	
		4	2,550	4,900	6,000	2,700	2,350	2,550	
普通販賣組合	岐阜	1	2,500	2,700	5,800	2,650	2,280	2,380	
		2	5,150	2,800	5,100	2,800	2,000	2,400	
	高知	3	4,200	{2,200 1,400}	6,000	2,800	2,500	2,700	
		4	2,630	5,400	—	2,680	2,340	2,460	

賣價格と繭市場相場との比較

場 相 場			備 考		
夏 秋 蠶			晩 秋 蠶		
最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均
4,260	3,130	3,950	5,510	3,460	4,930
4,800	3,030	4,100	6,020	4,000	5,270
2,850	2,500	2,700	5,750	5,400	5,550
3,850	3,400	3,630	5,750	5,000	5,380
4,290	2,410	3,750	6,100	2,800	5,620
4,290	2,410	3,750	6,100	2,800	5,620
4,200	2,800	3,780	6,000	5,200	5,670
3,200	3,000	3,100	5,800	5,500	5,700
{2,800 4,800}	1,800	2,400	6,000	5,000	5,550
—	3,200	4,200	—	—	—
—	—	—	5,500	4,500	5,000
3,670	3,240	3,530	—	—	—
5,500	3,800	5,120	—	—	—
5,500	3,800	5,120	—	—	—
4,550	3,600	4,300	6,300	5,200	5,450
4,700	4,000	4,500	6,200	5,300	5,550
3,970	3,190	3,800	5,400	2,850	5,130
3,810	2,300	3,350	6,010	3,700	5,430
3,380	3,100	3,200	5,850	5,700	5,780
5,550	3,550	4,650	6,550	6,100	6,200
—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—
5,600	4,800	5,200	5,500	4,500	5,000
—	—	—	5,400	4,800	5,100
{2,100 4,500}	1,800	1,950	5,300	4,700	5,000
—	—	—	—	—	—
3,820	3,690	3,760	—	—	—
5,720	3,800	5,230	6,000	4,000	5,670
5,750	4,000	5,230	5,930	4,100	5,690
4,280	2,820	3,820	5,600	3,010	4,520
{4,030 5,390}	3,010	3,740	5,960	4,180	5,600
4,290	2,410	3,750	6,100	2,800	5,620
4,290	2,410	3,750	6,000	5,200	5,670
3,570	3,000	3,350	—	—	—
5,500	3,800	5,120	—	—	—
4,230	2,000	3,883	5,920	3,910	5,602
4,300	2,010	3,991	5,930	3,100	5,484
4,700	4,200	4,500	5,800	5,200	5,400
3,700	3,400	3,600	5,400	4,800	5,200
5,200	5,000	5,090	6,100	5,800	5,980
5,200	4,800	5,000	6,300	5,200	5,700
2,900	2,600	2,800	5,800	5,000	5,570
2,200	1,600	1,900	5,300	4,000	4,600
2,300	1,800	2,000	5,800	5,300	5,500
4,000	3,300	3,600	—	—	—
5,500	3,800	5,120	—	—	—

晩秋蠶價格上記ハ晩秋、下記ハ晩々秋
{夏秋蠶價格上記ハ夏蠶、下記ハ秋蠶以
下之ニ準ス

地方相場立タス

(第十表) 養蠶經營態様別上繭販

委託者種別			上繭販賣價格			繭市		
態様別	地方別	記號	春 蠶	夏秋蠶	晩秋蠶	蠶		
						最 高	最 低	平 均
無所屬	長野	1	3,400	—	5,000	2,780	2,200	2,510
		2	2,700	4,190	5,800	2,960	2,460	2,780
	岐阜 鹿根	3	2,840	2,800	5,850	2,800	2,500	2,700
		4	2,610	3,310	6,350	2,680	1,350	2,480

(備考)

委託養蠶家産繭販賣價格と其當時に於ける附近繭市場相場との比較なり

(第十一表) 養 蠶 經 營 態

種 別	特約組合	供繭組合	出荷組合	乾繭組合	普通販賣組合	無所屬	平 均
對桑園一段歩收葉量	365 ^匁	349 ^匁	469 ^匁	480 ^匁	340 ^匁	447 ^匁	382 ^匁
同上經費支出額	39,154 ^匁	35,387 ^匁	42,271 ^匁	34,135 ^匁	34,225 ^匁	55,191 ^匁	38,714 ^匁
同上雜收入額	2,734	3,189	5,748	2,848	1,425	2,457	3,159
同上差引實支出額	36,420	32,198	36,523	31,287	32,800	52,734	35,555
桑葉一貫匁生產費	100	96	78	65	96	118	93
對桑園一段歩收繭量	19,744	21,617	24,207	31,618	21,535	25,526	22,295 ^匁
對上繭一貫匁經費支出額	4,362	3,685	4,153	3,820	3,322	3,986	3,960 ^匁
同上總收入額	4,443	4,762	4,393	4,618	4,380	4,078	4,331
同上差引損益	81	1,077	240	798	1,058	92	371

賣價格と繭市場相場との比較

場 相 場						備 考
夏 秋 蠶			晩 秋 蠶			
最 高	最 低	平 均	最 高	最 低	平 均	
—	—	—	5,860	3,810	4,680	
4,050	3,180	3,720	6,000	4,800	5,700	
3,700	3,200	3,600	5,900	5,300	5,800	
4,290	2,410	3,750	6,100	2,800	5,620	

樣 別 綜 合 比 較

種 別	特約組合	供繭組合	出荷組合	乾繭組合	普通販賣組合	無所屬	平 均
對上繭一貫匁生產費	3,902 ^匁	3,243 ^匁	3,522 ^匁	3,315 ^匁	3,044 ^匁	3,562 ^匁	3,194 ^匁
同上販賣價格	3,982 ^匁	4,320 ^匁	3,762 ^匁	4,113 ^匁	4,102 ^匁	3,654 ^匁	3,865 ^匁
同上差引損益	80	1,077	240	798	1,058	92	371
同上現金支出額	1,367	1,305	1,192	1,192	863	994	1,234
同上經費支出割合	現金	31.3%	35.4	28.7	31.2	26.0	27.4
	見積	68.7%	64.6	71.3	68.8	74.0	72.6
同上勞働報酬	1,505 ^匁	2,064	1,690	2,007	2,053	1,446	1,617
自給勞力一日平均賃銀	579	1,221	673	929	790	489	732
對卵量十瓦收繭量	7,004	6,448	6,313	7,286	5,878	6,240	6,503

附 錄

(春蠶) 經營態樣別養

委託者			飼育形式		給桑形式		
應樣別	地方別	記號	種蠶期	壯蠶期	種蠶期	壯蠶期	
特約組合	長野	1	普通	育	五令條	育	桑
		2	普通	育	五令條	育	桑
		3	普通	育	五令條	育	桑
	岐阜	4	普通	育	五令條	育	桑
		5	普通	育	五令條	育	桑
		6	普通	育	五令條	育	桑
	鳥根	7	普通	育	五令條	育	桑
		8	普通	育	五令條	育	桑
		9	普通	育	五令條	育	桑
	高知	10	普通	育	五令條	育	桑
		11	普通	育	五令條	育	桑
		12	普通	育	五令條	育	桑
	岩手	13	普通	育	五令條	育	桑
		14	普通	育	五令條	育	桑
		15	普通	育	五令條	育	桑
供蘭組合	長野	1	普通	育	五令條	育	桑
		2	普通	育	五令條	育	桑
		3	普通	育	五令條	育	桑
	岐阜	4	普通	育	五令條	育	桑
		5	普通	育	五令條	育	桑
		6	普通	育	五令條	育	桑
	鳥根	7	普通	育	五令條	育	桑
		8	普通	育	五令條	育	桑
		9	普通	育	五令條	育	桑
	高知	10	普通	育	五令條	育	桑
		11	普通	育	五令條	育	桑
		12	普通	育	五令條	育	桑
	岩手	13	普通	育	五令條	育	桑
		14	普通	育	五令條	育	桑
		15	普通	育	五令條	育	桑
出荷組合	長野	1	普通	育	五令條	育	桑
		2	普通	育	五令條	育	桑
		3	普通	育	五令條	育	桑
	鳥根	4	普通	育	五令條	育	桑
		5	普通	育	五令條	育	桑
		6	普通	育	五令條	育	桑
	岩手	7	普通	育	五令條	育	桑
		8	普通	育	五令條	育	桑
		9	普通	育	五令條	育	桑
	熊本	10	普通	育	五令條	育	桑
		11	普通	育	五令條	育	桑
		12	普通	育	五令條	育	桑
	熊本	13	普通	育	五令條	育	桑
		14	普通	育	五令條	育	桑
		15	普通	育	五令條	育	桑
乾蘭組合	岐阜	1	普通	育	五令條	育	桑
		2	普通	育	五令條	育	桑
		3	普通	育	五令條	育	桑
普通販賣組合	岐阜	4	普通	育	五令條	育	桑
		5	普通	育	五令條	育	桑
		6	普通	育	五令條	育	桑
無所屬	長野	7	普通	育	五令條	育	桑
		8	普通	育	五令條	育	桑
		9	普通	育	五令條	育	桑
無所屬	岐阜	10	普通	育	五令條	育	桑
		11	普通	育	五令條	育	桑
		12	普通	育	五令條	育	桑
無所屬	鳥根	13	普通	育	五令條	育	桑
		14	普通	育	五令條	育	桑
		15	普通	育	五令條	育	桑

蠶法ノ比較大要ノ一

熟蠶ノ拾ヒ方	上簇蠶頭數	選抜キ	選請法	應用火力ノ種類	簇ノ種類
條桑臺ヨリ蠶箔ニ移シ一頭拾ヒ上	尺坪六十頭	二回	二回行フ	炭火	改良簇
改良簇ヲ以テ自然上簇法ニ依ル	六十頭一七十頭	一回	毛羽取器應用	炭火	鳥田簇
青葉ノ中ニテ一頭ツツ拾フ	六十頭	一回	選別器ヲ用ユ	埋薪、炭火、煉炭	改良簇
一頭拾ヒ	四十頭一五十頭	一回	普通	煉炭	鳥田、改良簇
八割位一頭拾ヒ後一齊上簇	五十頭	一回	選別臺應用	木炭、煉炭	改良、紙簇
一頭拾ヒ	五十五頭	一回	普通	木炭、煉炭	山形連續簇
拾ヒ取り	四十五頭	一回	選別臺應用	木炭、煉炭	山形連續簇
青葉ノ中ニテ一頭ツツ拾フ	二十頭一二十四頭	行ハズ	普通	木炭、煉炭	新聞紙筒
一頭拾ヒ	五十頭	一回	毛羽取器及電氣應用	木炭、煉炭	山田式改良簇
拾ヒ取り	三十六頭	一回	毛羽取器及電氣應用	木炭、煉炭	山川上簇
拾ヒ取り	尺坪五十頭	二回	二回選別	木炭、煉炭	日ノ本式、片倉
拾ヒ取り	四十頭	一回	普通	木炭、煉炭	式、古川式簇
拾ヒ取り	三十三頭	一回	普通	木炭、煉炭	日ノ出改良簇
拾ヒ取り	三十頭	一回	普通	木炭、煉炭	連山簇
拾ヒ取り	三十頭	一回	普通	木炭、煉炭	改良簇
拾ヒ取り	三十頭	一回	電氣應用	木炭、煉炭	山田式改良簇
五割位一頭拾ヒ後一齊上簇	四十頭一四十五頭	一行ハズ	普通	煉炭、瓦斯	片倉式改良簇、
三分ノ二位一頭拾ヒ後一齊上簇	四十五頭一五十頭	一回	一回選別	木炭	鳥田簇、改良簇、鳥田簇
拾ヒ取り	四十五頭	一回	普通	木炭、煉炭	鳥田簇、鳥田簇
一頭拾ヒ	四十七頭	一回	普通	木炭、煉炭	改良簇
青葉ノ中ヨリ一頭ツツ拾ヒ取ル	四十五頭	二回	二回行フ	煉炭、木炭	改良簇
七割一頭拾ヒ後一齊上簇	五十頭	一回	普通	木炭、煉炭	改良簇
一頭拾ヒ	百四頭	一回	普通	木炭、煉炭	蜂ノ巢上簇器
一頭拾ヒ	六十五頭	一回	普通	木炭、煉炭	蜂ノ巢上簇器
一頭拾ヒ	九十頭	一回	電燈應用	木炭	蜂ノ巢上簇器
拾ヒ取り	四十頭	一回	二回行フ	木炭	△ガテ簇三角
拾ヒ取り	三十頭	一回	二回行フ	木炭	△ガテ簇、三角
一頭拾ヒ	三十頭	一回	二回行フ	木炭、煉炭	鳥田簇、改良簇
一頭拾ヒ	三十頭	一回	二回行フ	木炭、煉炭	鳥田簇、改良簇
三割位一頭拾ヒ後一齊上簇	六十頭	一回	普通	木炭、煉炭	鳥田簇
二割位一頭拾ヒ後一齊上簇	六十頭	一回	二回行フ	木炭、煉炭	鳥田簇
一頭拾ヒ	五十頭	一回	選別臺應用	木炭、煉炭	改良簇、鳥田簇
一頭拾ヒ	五十頭	一回	選別臺應用	木炭、煉炭	改良簇、鳥田簇
拾ヒ取り	五十頭	行ハズ	一回	薪、木炭	△ガテ、簇三角
拾ヒ取り	三十頭	一回	普通	薪、木炭	鳥田簇、改良簇
拾ヒ取り	三十五頭	一回	普通	薪、木炭	改良簇
拾ヒ取り	三十五頭	一回	普通	薪、木炭	改良簇
一頭拾ヒ	四十五頭	一回	普通	木炭、煉炭	鳥田簇
拾ヒ取り	四十頭	一回	普通	木炭、煉炭	鳥田簇
一頭拾ヒ	四十頭	一回	普通	薪、木炭	鳥田簇、改良簇
一頭拾ヒ	四十頭	一回	普通	薪、木炭	鳥田簇、改良簇
一頭拾ヒ	四十頭一四十五頭	一回	普通	木炭、煉炭	百足簇、改良簇
拾ヒ取り	百二十頭	一回	普通	木炭、煉炭	蜂ノ巢上簇器
拾ヒ取り	百四頭	一回	普通	木炭	同原式一頭簇、
拾ヒ取り	三十五頭	行ハズ	普通	薪、木炭	山田式括り簇
五割位一頭拾ヒ後一齊上簇	四十五頭	行ハズ	普通	煉炭、木炭	鳥田簇
一齊上簇	五十八頭	行ハズ	普通	煉炭、木炭	鳥田簇
一頭拾ヒ	四十頭	一回	普通	木炭、煉炭	鳥田簇、改良簇
一頭拾ヒ	五十五頭	一回	普通	木炭、煉炭	改良簇、紙簇

参 考

本調査ノ資料トシタル養蠶經營上行ハレタル各種取引方法ニ關スル事例

(一例) 特約養蠶組合生繭取引規定

一、産繭ノ絶對價值ヲ尊重シ公平正確ナル合理的取引ニ依リ組合ノ圓滿ナル發達ヲ促進セシメンカ爲メ本規定ヲ設ク

二、本取引ハ當所ト特約セル養蠶組合ニ限リ之ヲ行フモノトス

三、本取引ニ關スル方法ハ左ノ方法ニ依ルモノトス

(イ) 組合員別供繭ハ左ノ各項ニ依ルモノトス

(1) 組合員ハ自己ノ産繭ヲ完全ニ化蛹シタル後十分選別シ當所ノ指定セル場所ニ於テ受渡ヲナスモノトス

但シ未化蛹ノモノ又ハ選別不良ノモノハ取引ヲナササルモノトス

(2) 前號ノ産繭ニ對シテハ取引兩者立會ノ上毎口供試繭トシテ凡二百匁又ハ之ニ相當スル量ヲ採取ス

(ロ) 組合員別品位鑑定ハ左ノ方法ニヨルモノトス

(1) 供試繭ハ乾燥ニ付シ審査ハ乾繭審査トス

(2) 肉眼審査

イ項二號ニヨリ採取シタル供試繭ニツキ繭型ノ整否、繭形ノ大小、繭層ノ厚薄、色澤ノ良否、觸感其他ニ付キ肉眼審査ヲ行ヒ左ノ十階級ニ分チ得點ヲ附ス

一級一〇〇點 二級九五點 三級九〇點 四級八五點 五級八〇點 六級七五點 七級七〇點 八級六五點 九級六〇點 十級五五點

(3) 調製審査

肉眼審査ヲ済シタル供試繭ノ内ヨリ三十匁ヲ秤量シ選除繭皆無ノモノニ三點ヲ附シ玉繭一粒ニ付二點、死繭繭其他不良繭一粒ニツキ一點ノ割合ヲ以テ減點ス 但シ審査ノ都合上肉眼審査前之ヲ行フコトアルヘシ

(4) 設備審査

桑園改良ノ良否、設備改善、飼育法ノ良否等ノ状態ニツキ二回以上ニ涉リ審査ヲ行ヒ其成績ヲ甲、乙、丙ノ三階級ニ分チ左ノ得點ヲ附ス

甲 二〇點 乙 一五點 丙 一〇點

(5) 上簇審査

上簇改良實行ニ付之ヲ模範的ニ行ヒタルモノニ四〇點ヲ附シ以下左記ニヨリ附點ス

一級 四〇 二級 三〇 三級 二〇 四級 一〇 五級 一〇 (減點實行セルモノ)

(6) 總荷審査

繭受渡ノ際繭型ノ整否、繭形ノ大小、繭層ノ厚薄、色澤ノ良否、觸感調製其他ニ付總荷審査ヲ行ヒ五階級ニ分チ左ノ得點ヲ附ス

一級 八〇點 二級 七五點 三級 七〇點 四級 六五點 五級 六〇點

(7) 設備審査、上簇總荷審査ノ各得點ハ合計シ其二分一ヲ加點ス

(8) 等級ノ決定

以上ノ審査ニ依リ其得點ヲ合計シ次ノ如ク等級ヲ定ム 但シ場合ニヨリ優等及等外ヲ設クル事ヲ得

一 等 甲 一九〇點以上 乙 一〇八點——一八九點

二 等	甲	一七〇點——一七九點	乙	一六〇點——一六九點
三 等	甲	一五〇點——一五九點	乙	一四〇點——一四九點
四 等	甲	一三〇點——一三九點	乙	一二〇點——一二九點
五 等	甲	一一〇點——一九九點	乙	一〇〇點——一〇九點

(ハ) 組合別供試繭ハ左ノ方法ニヨル

(1) 各組合各入荷毎ニ總荷見本ヲ採取シ乾繭ニ付シ各回数總荷數量ノ按分比ニヨリ一貫二百匁ノ供試繭ヲ採取シ其二分一ヲ以テ繰絲試驗竝ニ肉眼審査ヲ行フ

(2) 當所ハ適當ノ時期ニ於テ縣當該官吏竝ニ組合立會委員立會ノ上審査ヲ行フモノトス

繰絲試驗ハ組合産繭額ノ多少ニ因リ試驗量ヲ斟酌ス

(3) 前號審査ノ結果組合員ニ於テ其成績ニ異議アルトキハ當所ハ殘存繭ニツキ關係者立會ノ上再試驗ヲ行ヒ前後二回ノ成績ヲ平均シテ之ヲ決定ス

(4) 繰絲試驗ハ原絲量、繰絲時間及絲質ノ三項目ニツキ左記ノ通り行フモノトス

A 絲 量 點

信用取引ヲ實行セル養蠶組合ノ總平均絲量ニ對シ一〇〇點ヲ附シ絲歩一分ヲ増減スル毎ニ二點ヲ加減ス 但シ生絲量ハ其秤量ヨリ百分ノ二ニ相當スル量目ヲ控除シタルモノヲ原絲量トス

B 解 舒 點

前號同上組合ノ總平均解舒時間ノモノニ百點ヲ附シ原絲量十匁ニ對スル解舒時間五分ヲ増減スル毎ニ二點ヲ加減ス

C 絲 質 點

試驗生絲ニツキ絲質検査(均整及顛節)ヲ行ヒ飼育時間又ハ蠶種ヲ斟酌シ同一飼育時期又ハ同一蠶種ニシテ一地域内取引組合ノ總平均點ニ比シ三點以内ヲ増減スル毎ニ五點ヲ加減ス

(5) 肉眼審査ハ繭型ノ整否、繭層ノ厚薄、色澤ノ良否觸感其他ニツキ絲量、解舒、絲質ヲ審査スルモノトス

A 絲 量 絲 質 點

(一) 絲量絲質ヲ綜合的ニ審査シ組合平均ノモノニ百點ヲ附シ見込絲歩一分ヲ増減スル毎ニ三點ヲ加減ス

(二) 切 步 點

組合入荷毎ニ生繭ヲ切歩シ繭層量組合平均ノモノ五〇點ヲ附シ一%ヲ上下スル毎ニ三點ヲ加減ス

B 解 舒 點

解舒時間平均組合ノモノニ百點ヲ附シ二〇匁ニ對スル解舒時間十分ヲ増減スル毎ニ四點ヲ加減ス

(6) 調 製 點

供試繭二百匁ニ付調査シ生百匁ニ對シ選除繭皆無ノモノニ三〇點ヲ附シ玉繭一粒ニ付二點死繭其他不良繭一粒ニ付一點ヲ減點ス

(7) 設 備 點

前各項ノ外各組合ニツキ桑園ノ改良、専用桑園ノ設置、稚蠶共同委託飼育ノ實行程度其他ノ設備竝ニ統制等ニツキ調査シ之ヲ甲乙丙ニ分チ各等級ニ左ノ得點ヲ附スコトアルヘシ

甲 二〇點 乙 一五點 丙 一〇點

(ニ) 價格ノ決定方法(組合別)ヲ左ノ通り定ム

(1) 生繭受渡當日ヨリ審査終了當日迄ノ間ニ於ケル横濱神戸兩市場ノ最優平均絲價及受渡當時ニ於ケル地方相場ヲ斟酌シ組合總平均價格ヲ決定ス

(2) 前號價格決定ノ上ハコレヲ基準トナシ各組合ノ得點ニ應シ繭價ヲ決定スルモノトス

(ホ) 繭代金ノ組合員個人分配方法ハ左ノ通り定ム

前號ニヨリ各組合ノ平均繭價ヲ得タル上ハ組合員個人鑑定ニヨリ決定シタル等級ニ應シ各組合員個人ノ繭價ヲ算定ス

故ニ個人審査ニ於テ同一等級ト雖モ組合審査總合點ニ甚タシキ相違ヲ生シタル場合ハ單價ノ異ルコトアルヘシ但シ各等級ノ値開キハ絲價高低ヲ考慮シ之ヲ決定スルモノトス

(ヘ) 繭代金ノ支拂ヲ左ノ通り定ム

(1) 生繭受渡當時ノ地方相場ヲ斟酌シ其ノ幾分ノ金額ヲ内金トシテ渡スモノトス

(2) 協定價格決定ノ上ハ直ニ精算ニ著手シ内渡金ヲ控除シタル殘金ヲ組合代表者ニ支拂フモノトス

四、天災又ハ不可抗力ノ爲メ正確ナル審査ヲ行フ事能ハサル時ハ其受渡當日ノ地方相場ヲ斟酌シテ等級別ニヨリ價格ノ協定ヲナスモノトス

五、出廻時期ノ極端ニ相違シ或ハ範圍ノ廣汎ニ互ル地方ニアリテハ可成出廻時期ニヨリ又ハ接近セル地方ヲ一地域トシテ其地域毎ニ前條取引ヲナスモノトス

六、前項ノ場合ニアリテハ繰絲試驗肉眼其他ノ審査價格ノ協定竝ニ繭價ノ決定等ハ地域別ニ之ヲ行フモノトス

特約養蠶組合生繭信用取引規定實行細則

一、當會社ハ組合員ニ對シ飼育竝ニ上簇ニ關スル要項表ヲ配付シ置クモノトス

二、組合員ハ蠶業技術員又ハ組合ノ係委員ヨリ前條ノ要項表各相當欄ニ記入捺印ヲ受ケ生繭出荷ノ時添付スルモノトス

三、收繭ハ完全ニ化蛹シタル後ニ行ヒ繭棉ヲ除去シ本繭、中繭、玉繭何レモ充分ニ選別シ本繭ハ其當夜更ニ電氣選繭ヲ行ヒ翌午前中又ハ午後三時迄ニ出荷票ニヨリ出荷スルモノトス

四、組合産繭ハ當會社又ハ出張所、購繭所、其他臨時購繭ニ設置シタル取引所ニ於テ受渡ヲナスモノトス

五、繭ノ受渡時間ハ午前七時ヨリ午後三時迄ニ持込タルモノトス

六、雨天ノ繭受渡ハ行ハサルヲ本則トスルモ降雨連日ニ互ル場合ハ臨機ノ處置ヲ講スルモノトス

七、組合員ニハ繭持込順ニ順次選繭臺ニ移サシメ組合ノ係員立會シ選繭ノ必要アルモノニ對シテハ選繭ヲ行フモノトス

八、選繭特ニ優良ナルモノニハ選繭表彰ノ證票ヲ鑑定袋中ニ封入シ調製審査ノ參考トナスコトアルヘシ

九、選繭ヲ終リタルモノニハ看貫係ニ於テ總量ヲ秤量ス此際量目ニ誤リナキ様相互ニ注意スヘシ

一〇、設備審査——擔任技術員ハ巡回中組員各戸ニ付前後二回ニ涉リ桑園ノ良否、蠶室其他設備ノ状態飼育ノ良否等ニ付詳細ナル調査ヲ遂ケ審査傳票所用欄ニ組合名、組合員名、品種名及其成績ヲ記載スルモノトス

一一、上簇審査——擔任技術員ハ上簇中其處理方法ヲ指導督勵スルト共ニ各戸ニ付其實狀ヲ調査シ前項審査傳票ニ其成績ヲ記入スルモノトス

一二、前項ノ審査傳票ハ場合ニヨリ組合長又ハ委員ニ囑託シ若シクハ會社ノ社員ヲシテ其任ニ當ラシムルコトアルヘシ

一三、前項審査傳票ハ各口毎ニ嚴封シ紙數ヲ精査シ同組合産繭引渡ノ當初取引員ニ渡シ受領印ヲ受クルモノトス

一四、引取場所ニ於テハ引取員ト組合係委員立會ノ上組合員ノ産繭各荷口毎ニ鑑定繭トシテ正量二〇〇匁又ハ其レニ相當スル量ヲ三ヶ所以上ノ場所ヨリ公平嚴正ニ採取スルモノトス

一五、總荷審査、引取員ハ各組合員ノ總荷ニ付絲量解舒繭質ヲ綜合的ニ繭型ノ整否、繭形ノ大小、繭層ノ厚薄、色澤ノ良否、觸感調製等ニ涉リ五階級ニ分チ審査附點スルモノトス

一六、前條審査ノ成績ハ技術員ヨリ受取タル審査傳票ニ記入嚴封シ同時ニ引取數量ヲ記シ鑑定繭袋ニ入レ鑑定荷札ヲ附シ引取終了後當日ノ點數ヲ調査シ送付票ヲ添ヘ總荷ト共ニ本社送付スルモノトス

一七、當所ニ於テハ各購繭所ヨリ送付セル審査繭ノ點數ヲ送付票ト綜合シ直チニ乾燥ニ附シ組合別ニ區分保管スルモノトス

一八、各購繭所ニ於テハ引取ノ際組合別品種別ニ區分シ荷造出荷等全然區別シテ送付シ會社ニ於テハ著荷ノ際組合毎ニ總量ノ百分ノ一ニ相當スル組合總荷見本ヲ採取シ切歩調査竝ニ屑繭歩合ノ調査ヲナシ乾繭ニ附シ入荷終了後組合別ニ荷口ノ按分比ニヨリ生繭一貫二百匁ニ相當スル量ヲ採取シ其二分ノ一ヲ審査用トシ殘存繭ハ繭價協定結了迄保管スルモノトス

一九、組合員個人別審査ノ等級ハ一等ヨリ五等迄トシ各等ニ甲乙ヲ附シ別ニ優等外ヲ附スルコトアルヘシ

二〇、審査ハ乾繭審査トシ審査開始ニ先立チ當該官吏竝ニ立會委員ノ列席ヲ求ム

二一、肉眼審査ハ繭型ノ整否、繭形ノ大小、繭層量、色澤觸感等絲量解舒絲質ヲ綜合的ニ第一審第二審比較審査ノ三回ニ分チテ行フモノトス

二二、第一審ニ於テ係審査員ハ嚴正ナル審査附點ヲ行ヒ等級ヲ附シ第二審ニ回附シ第二審査員ハ更ニ同一方法ニヨリ自己ノ信スル等級ヲ附シ比較審査ニ回附ス

比較審査員ハ更ニ嚴密ナル比較審査ヲ行ヒ假等級ヲ定メ之ニ附點スルモノトス

二三、組合別供試驗ノ繰絲試驗ハ組合産繭額ノ多少ニ依リ試驗口數ニ増減スルコトアルヘシ

二四、組合繭肉眼審査ハ協定區域毎ニ供試繭ヲ陳列シ最モ公平ニ平均繭ヲ査定シ關係立會員ノ協賛ヲ經ルモノトス

二五、組合繭ノ審査ハ第一審第二審比較審査ノ三回ニ分チ第一審第二審ニ於テ絲量、絲質點ヲ見込絲歩ニ因リ解舒點ヲ見込解舒時間ニ因リ嚴密ニ審査スルモノトス

二六、第一審第二審ヲ終レハ之ヲ比較審査ニ附ス比較審査ハ第一審第二審ノ審査點ニ因リ之ヲ比較審査ス

二七、調製點

入荷各回ノ總平均點ニヨリ玉中死籠其他選出不良繭ノ粒數ヲ算定シ附點スルモノトス

二八、審査ヲ終了シタル時ハ一組合ヨリ一名宛ノ代表委員ニ參集ヲ求メ價格ヲ發表シテ協定スルモノトス

二九、組合産繭ノ審査ヲ行フタメ當會社ニ審査所ヲ設ケ左ノ職員ヲ置ク

審査所長	一名
審査次長	一名
審査員	若干名
審査助手	若干名
事務員	若干名

三〇、審査所長ハ縣當該官ヲ依囑シ審査次長ハ當所蠶業主任ニ當リ審査員ハ當所職員及經驗アル技術者ニシテ囑託シタルモノニ審査助手事務員ハ當所職員トス

三一、立會委員

イ、當該官吏ニ囑託ス

ロ、各區ノ組合中ヨリ左ノ通り委員ヲ囑託ス 但シ人選ハ各區組合長ノ選舉ニヨルモノトス

一區	貳名
二區	四名
三區	參名
四區	參名

五區四名
計拾六名

生繭信用特約取引契約證 (扱所及扱者印)

三 錢
印 紙

昭和 年度
一、生繭豫定數量

春	上繭	白黃	貫	掃立數量	枚個
	玉繭	白黃	貫品種		
	中繭	白黃	貫		
初秋	上繭	白黃	貫	掃立數量	枚
	玉繭	白黃	貫品種		
	中繭	白黃	貫		
晩秋	上繭	白黃	貫	掃立數量	枚
	玉繭	白黃	貫品種		
	中繭	白黃	貫		

但シ産繭詳細ハ別紙ノ通り

右ノ通り貴所養蠶組合獎勵規定並ニ特約組合繭取引規定ニヨリ德義ヲ重シ本契約ヲ實行シ生産繭ヲ賣渡スコトヲ契約ス依而爲後日契約證如件

昭和 年 月 日

高知縣 郡 村大字
賣主 養蠶組合
右代表者養蠶組合長

(二例) 特約組合繭取引方法

本會社購繭場所ニ於テ賣買兩者立會ノ上選繭ヲ成シタル後看貫ヲ成ス其數量ニ對シテ内渡金トシテ郡下七繭絲市場(信濃、上田、大屋、田中、丸子、大塚、東北)ノ總平均(一貫目)値段ノ七割宛ノ支拂ヲ受ケ左記方法ニヨリ口挽試驗ノ上殘金ノ精算ヲ受ケタリ

- 一、口挽資料ハ選繭ヲ終リタル中ヨリ其數量ノ二〇〇分ノ一ヲ標準トシテ採取シ後克ク混合シテ正確ニ秤量シ乾燥ニ付シ嚴封シ置キ之ヲ供ス
- イ、供試繭數量ハ春蠶期一五〇匁初秋蠶期ハ一七〇匁晩秋蠶期ハ一六〇匁トシ一組合五點乃至一〇點トス
- ロ、繰絲條件 工手中最品行方正作業ニ熱心ナルモノニシテ年齡技術等中位ノモノ若干名ヲ選抜シテ一工手一點トシテ一組合五名乃至一〇名ノ工手ニ繰絲セシメ其平均ヲ求ム諸數ハ六條繰トシテ目的織度ハ十四卷取尺一分間二〇〇米突トス
- ハ、口挽絲量ニ付水引程度ハ正量ニ秤量ス
- ニ、解舒ニヨリ絲量ノ増減ナシ
- ホ、解舒絲長織度價值生絲品位價值等ニヨリ絲量ノ増減ヲナサス

- ヘ、請算絲量ノ算定ニ就テハ點數ニテ成績ヲ表示スル爲請算絲量ヲ等定セス
 - ト、試驗繰絲ノ場所 當製絲株式會社トス
 - チ、試驗日程ハ養蠶實行組合ニ通知シ養蠶實行組合ノ希望ニヨリ立會セシムルモノトス
- 二、繭鑑定ノ方法

養蠶實行組合ヲ單位トシ其成繭ヲ試驗繰絲其有スル絲量解舒調整ノ三項ニ分チテ得點ス

第一項

- イ、繰歩點 繭價協定區域ハ一郡ヲ以テ一區域ト定ム但シ場合ニ依リテハ數郡又ハ一郡數個所ニ區分スルコトアルベシ而シテ其區域ニ於ケル組合平均繰歩ニ對シ一〇〇點ヲ附シ繰歩〇・一%ヲ上下スル毎ニ一點ヲ増減ス
- ロ、解舒點 同上平均解舒時間ニ一〇〇點ヲ附シ解舒時間一分ヲ上下スル毎ニ三點ヲ増減ス
- ハ、調整點 選除繭皆無ノモノハ二〇點ヲ付シ玉繭一粒ニ付二點死身繭一粒ニ付一點其他不良繭三粒ニ付一點ノ割合ヲ以テ減點ス以上三項ノ得點ヲ合計シタルモノヲ其組合ノ得點トシ繭代金分配ニ供用ス

第二項 價格算定ノ方法

(一) 掛目算定ノ方法

繭受入當時ノ横濱神戸兩市場ニ於ケル標準格ノ値段ヲ求メ其筋ヨリ生絲百斤ノ生産費(前年一箇年ノ實支出ト本年度ノ狀勢トヲ考慮シテ算定)ヲ差引副産物ノ歸屬ト折半トシ掛目算定ス

(二) 價格算定ノ方法

右ニヨリ掛目ニ算定シ繰歩ニ乗ジタルモノト繭受渡當時ニ於ケル其地方一般産繭相場ヲ參酌シテ繭價格ヲ決定シ總繭代金ヲ算出シ第一項ノ(イ)(ロ)(ハ)ニ於ケル組合得點ニ依リ等級ヲ付シテ分配スルモノトス

第三項 代金支拂ノ時期及方法

繭代金ハ秤量荷受後直チニ時下ノ七掛ヲ支拂ヒ殘金ハ價格決定後直チニ支拂フモノトス此期間荷受後約三十日内外トス

凡繭代金ノ請算ハ組合員ノ委任スル代表者ニ支拂ヒ個人拂ヲナササルコト

(三例) 特約養蠶組合繭取引規程

一、取引規程

- 一、當工場ハ養蠶製絲ノ共存共榮ヲ理想トシ豫メ養蠶組合ト理解、協調ヲ遂ケテ生繭ノ特約取引ヲ爲ス
- 二、養蠶組合ニ對シ大凡左記各號ヲ要望ス
 - イ、組合員數二十戸以上ヲ基準トス但シ事情ニ依リ特例ヲ認ム
 - ロ、蠶種ハ本社製又ハ工場ノ指定スルモノニ限ル
 - ハ、適當ノ區域ニ依リ養蠶教師ヲ設置スルコト
 - ニ、桑園、蠶室蠶具、飼育、上簇等養蠶經營ニ關スル萬般ノ事項ニ付十分工場ノ方針ヲ諒解シ常ニ改良氣分ヲ旺盛ニシテ品質良好ナル繭ノ生産ニカムルコト
 - ホ、生繭賣約證書ヲ提出スルコト
- 三、工場ハ大凡左記各號ノ責務ヲ負フ
 - イ、教師費ニ對シ相等ノ補助ヲナスコト
 - ロ、必要ナル改良事業ニ對シ會社ヨリ低利資金ノ融通ヲ爲スコト
 - ハ、特約ニ依リ生産セル繭ハ全部之ヲ購入スルコト
 - ニ、繭取引ニ關スル細目ハ別ニ之ヲ定ムルコト

ホ、養蠶組合ノ事業經營ニ就テハ常ニ可及的援助ヲ爲スト共ニ會社ノ營業成績良好ナル場合ニ於テハ可成組合ニ對シ獎勵金ヲ交付スルニカムルコト

ヘ、社製又ハ指定ノ蠶種ノ不良ニ基因シテ遺蠶ヲ生ジタル場合ニ於テハ其ノ程度ヲ斟酌シ相當ノ見舞金ヲ贈リ或ハ機宜ノ慰謝方法ヲ購スルコト

二、契約書

養蠶組合ヨリ別紙様式ノ生繭賣約證書及生繭賣約者調書ヲ徴ス但シ生繭賣約者調書ハ期節毎ニ期日ヲ定メテ之カ提出ヲ求ム

三銭收入
印紙貼用

生 繭 賣 約 證 書

郡 町 村 養蠶組合ニ屬スル 外 名ハ其ノ生産

セル生繭ヲ左記條項ニ依リ貴工場へ賣却可致候

第一條 昭和七年度ニ於テ組合員ノ生産セル各期上玉屑繭全部ヲ貴工場へ賣渡スコトヲ約定ス

第二條 組合ハ貴工場ノ示サレタル様式ニヨリ生繭賣約者調書ヲ作成シテ貴工場へ豫告スルモノトス

第三條 組合員ハ天災、違作等ノ事由無キ限り賣約シタル生繭ノ引渡ヲ拒マサルコトヲ約定ス

第四條 生繭ノ受渡及秤量ハ貴工場又ハ購繭所ニ於テ之ヲ爲スモノトス

第五條 繭價ハ貴取引法ニ基キ養蠶組合ノ希望ヲ斟酌シタル上貴工場ニ於テ決定發表セララル所ニ依リ右賣約致候就テハ之カ實行ニ關シテハ組合長及賣約調印者ニ於テ全責任ヲ負擔可仕候也

昭和七年 月 日

郡	町	村	養蠶組合
			組 合 長
			役 員
			役 員
			役 員
			役 員
			役 員

三、繭質鑑定ノ方法

繭質ノ鑑定ハ一組合ヲ單位トシテ器械審査ニ依ルヲ本則トシ更ニ肉眼審査ニ依リ組合内ニ於ケル各荷口ノ等級ヲ定ム

イ、器械審査

(1) 場所及時期

購繭終了後約一週間ヲ經テ工場ニ於テ行フ所要期間一週間乃至十日間トス

(2) 材料ノ採取

購繭所ニ於テ看貫後總荷ヨリ公平ニ約百分ノ一ヲ採取シテ工場ニ送り工場ニ於テ更ニ其ノ中ヨリ總荷ノ二百分ノ一ニ相當スル量ヲ測定區分シ之ヲ組合毎ニ集聚シテ試験線用トナシ殘繭ハ荷口肉眼鑑定用繭トシテ整理ス

(3) 乾燥方法

帶川式又ハ田端式ヲ用ヒ普通繭同様中乾、仕上ノ二作業ヲ經本乾ト爲ス

(4) 繰絲職工

購繭數量拾萬貫ニ對シ約五拾人トシ一件ノ繰絲ニ五人乃至六人ヲ配ス職工ハ年齢技術等凡テ中位ノ者ヲ選抜ス

(5) 煮 繭

矢島式ヲ用ヒ一糸ヲ二杯トシ密閉煮繭ヲ爲ス

(6) 繰 絲

沈繰トシ繰絲湯溫度ノ標準ヲ百四十度トス

(7) 成績調査

絲量、解舒及絲質ヲ調査シ一件毎ノ平均ハ繰絲職工ノ通計ニ依リ算出ス

ロ、肉眼審査

(1) 材 用

前記イノ(2)ニ依リ乾繭後袋入ノ儘罐内ニ密藏シ置キテ供用ス一點ノ數量ハ大凡乾繭六十匁ヲ標準トス

(2) 場所及期日

購繭終了後約二週間ヲ經テ工場ニ於テ行フ所要期間五日乃至一週間トス

(3) 鑑 定 人

工場職員ヲ以テ之ニ充ツ一審及二審、決審ニ各一人ヲ配屬ス

養蠶組合ヨリ立會人ヲ選出セシメ一日五人乃至十人位宛交代ニ立會シ審査上ニ對シ意見ヲ述ヘシメ之ヲ斟酌シテ決定ス

(4) 審 査 事 項

色澤、繭形、手味、調製、統一等ヲ鑑別シ總括的ニ決定ス

(5) 等 級 ノ 決 定

一荷口ヲ單位トシ一組合内ヲ五等級ニ分ツ

四、繭價決定ノ方法

イ、繭價發表ノ時期及場所

購繭終了後一箇月以内ニ工場又ハ購繭所ニ於テ發表ス

ロ、繭價決定ノ方法

(1) 器械審査ノ結果ニヨリ適宜附點シテ組合毎ノ繭價基礎ヲ定ム

(2) 絲價、生産費等ヲ斟酌シテ決定、原價ヲ案出ス

(3) 大凡郡別ニ繭市場相場、共同販賣相場其ノ他ノ取引相場ヲ詳細ニ調査シ是等地方相場ヲ參考トシ繭質向上ノ尺度ヲ測定シテ繭價決定ノ一資料トス

(4) 組合單位ノ繭價ヲ豫定算出ス

(5) 大凡五組合ニ對シ一人位ノ割合ニ組合代表者ヲ互選セシメ置キ適宜代表者會ヲ開キ繭價ニ對スル意嚮ヲ徴シ非公式ノ協調ヲ爲ス

(6) 愈々組合別繭價ヲ確定シテ發表精算ス

(7) 各荷口ノ價格ハ組合平均單價ヲ基準トシ大凡各級ノ差百匁當リ壹錢位ノ割合ヲ以テ決定ス

五、繭代金支拂方法

イ、内 渡 金

繭持込直後購繭所ニ於テ地方相場ノ七割内外ヲ目標トシ組合長ヲ經テ交付ス

ロ、精 算 金

前記發表會ノ節精算金全額ヲ組合長ヲ經テ交付ス

(四例) 特約養蠶組合繭取引規程

一、取引規程

相互信用未定取引ニシテ常ニ圓滿ナル聯繫ヲ保チ指導獎勵、金融等ノ便益ヲ與フルモノトス

二、契約書 寫別紙ノ通り

三、相手方氏名、員數、豫定貫數

別紙ノ通り

四、繭質鑑定ノ方法

肉眼鑑定、器械審査併用左ノ方法ニヨル

1. 見本繭ニヨル總荷ヨリ百五十匁ヲ採取シ一定ノ見本袋ニ入レ所定ノ事項ヲ記載セル符紙ヲ添附シ線ヲ以テ紗口ヲ縮メシム

2. 鑑定ノ場所及期日

鑑定場所ハ當工場期日ハ生繭ノ場合ハ受入翌日乾繭ノ場合ハ乾燥済整理直後

3. 鑑定人及人員

當工場原料係三人合議制ニ依ル

4. 鑑定事項

色澤、趣味、形狀、繭層等ノ事項ヲ綜合シ等級ヲ附ス

等級ハ十一等級ニ分チ滿點七十點、一等級ヲ下ル毎二・四點減トス

選繭ハ滿點ヲ二十點トス屑繭歩合ニヨリ漸減ス

5. 等級決定方法

標本繭ヲ基礎トシ比較決定スルモノトス個人別ニシテ生繭ト乾繭ト貳回鑑定シ其平均點ヲ得點トス

器械審査

1. 場所及時期

場所ハ當工場時期ハ乾燥済整理直後

2. 審査用材料及採取方法

審査用材ハ肉眼審査ニ供セシ見本繭ニシテ極メテ公平ニ五十顆宛甲乙二口ヲ採取ス

3. 審査事項

解舒審査

4. 乾繭方法

帶川式乾燥機ヲ用キ乾燥程度ハ凡ソ三十六%ヲ目標トシ溫度時間ハ之レガ適宜ニ一定ヲ期ス

5. 繰絲職工

總人員 參拾名

職工ハ凡ソ年齢技術ノ約仲セルモノニシテ概シテ中位ノモノヲ選定ス

6. 煮繭機ノ名稱及煮繭方法ノ概略

煮繭機ハ矢島式煮繭方法ハ試験繭ヲ布袋ニ入レ一定ノ溫度時間ニ依ル

7. 成績調査事項及方法

索緒繰絲ノ結果解舒歩合法ニヨル

滿點八十點ニシテ厚皮一ヶニ附一・六中皮一ヶニ附〇・八宛減點甲乙ノ平均點ヲ得點トス

五、繭價決定ノ方法

1. 繭價協定又ハ發表ノ時期及場所

時期ハ七月初旬場所ハ當工場

2. 繭價決定

各養蠶組合長ヲ招集シ當會社ヨリ價格原案ヲ提示シテ協定ス

3. 繭價決定相手方ノ單位

個人別

4. 繭價決定ノ基礎

絲相場品種、地方相場ヲ斟酌スルモノニシテ地方相場ハ主ニ縣繭市場ノ相場ヲ斟酌ス

六、繭代金支拂ノ方法

1. 支拂ノ時期及場所

内拂ハ繭受入ノ際

場所ハ購繭所

精算拂ハ價格決定ノ際

場所ハ當工場

2. 支拂ハ内拂ト精算拂ト貳回

内拂ハ豫想繭價ノ約八割位

精算拂ハ殘金額

3. 支拂ノ相手方

内拂ハ個人別 精算拂ハ組合別

(五例) 特約組合生繭取引規定

一、特約組員ハ其ノ生産繭ノ全部ヲ當社ノ指定スル日時場所ニ於テ受渡ヲナスモノトス

二、受渡繭ハ完全ニ化蛹後ニ於テ充分選別シ受渡ヲナスモノトス

三、産繭取引終了後當社ハ産繭價格ノ決定ヲナス爲産繭價格協定会ヲ開ク

右價格協定会ハ左記委員ヲ以テ組織ス

當社側	委員	若干名
組合側	選出委員	若干名
縣官		若干名

四、産繭價格協定会委員ハ繭質審査ノ結果ニ基キ生絲市場ノ狀勢竝ニ地方相場ヲ參酌シテ各組合ノ總平均價格ヲ決定ス

五、繭質ノ審査ハ各組員取引口毎ニ貳百匁以上ノ見本繭ヲ採取シ總荷ヲ參酌シ兩者ノ立會ノ上左ノ方法ニヨリ協定ス

一、肉眼審査ニヨリ等級ヲ附スモノ

二、繰絲試験ニヨリ繰量ノ多少竝ニ解舒ノ良否ヲ檢定シ等級ヲ附スルモノ

六、審査ノ結果繭質著シク劣悪ナル口ハ等外トシ價格協定会ニ於テ別ニ價格ヲ決定スルモノトス

七、産繭代金支拂日ハ産繭價格協定会終了後支拂フモノトス

但シ第五項(二)ノ場合ニ於テハ組合ノ希望ニヨリ見積代金ノ八掛ヲ内渡シナスモノトス

八、本條項中改正ヲ要スル時ハ生繭取引開始前兩者協議ノ上決定ス

(六例) 某株式會社繭絲部出荷獎勵方法

本會社繭絲部ニ於テハ市場ニ出廻ルヘキ産繭ノ品位向上ト其出荷數量増加ヲ圖ル目的ヲ以テ共同販賣組合ヲ設立シ會社ノ別働隊ト爲シ共同出荷ヲ獎勵シツツアリ

共同販賣組合規定

- 第一條 本組合ハ何々共同販賣組合ト稱シ事務所ヲ本會社内ニ置ク
第二條 本組合ハ蠶種家及養蠶家ヲ以テ組織ス
第三條 本組合ニ左ノ役員ヲ置ク
組合長一名 幹事十七名 評議員若干名
第四條 本組合ノ養蠶組合ハ養蠶家七戸以上ヲ以テ一組合ヲ組織ス
第五條 本組合ハ製絲業者ト連絡協調シテ蠶絲業ノ合理的經營ヲナスヲ目的トシ左ノ事項ヲ行フ
一、本組合員ハ指定蠶種家ヨリ本組合指定ノ蠶種ヲ購入シ掃立ツルモノトス
二、本組合ハ組織養蠶組合ノ希望ニ依リ技術員ヲ派遣シ合理的飼育法ノ指導ヲナス
三、本組合ハ組織養蠶組合員ニ對シ可及的便宜ヲ計リ且ツ有利ナル處理ヲ行フ
四、本組合員ノ成繭ハ幹事會ノ協議ニ依リ共同販賣ヲ行フモノトス
第六條 本組合ノ經費ハ指定蠶種家ノ負擔トス
第七條 養蠶指導料ハ養蠶組合ノ負擔トス
第八條 本組合ノ蠶種代金ハ成繭賣却ノ際清算スルモノトス
但シ春蠶種ニ限リ幹事會ノ決議ニ依リ豫約金ヲ十月末日迄ニ拂込ムモノトス
本組合規定細則
第一條 本組合ノ指定蠶種家ハ本組合ノ指定品種以外ノ蠶種ヲ組合員ニ配給スルコトヲ得ス
第二條 本組合指定蠶種家ハ原蠶種製造ニ供用セムトスル原種ハ本縣蠶業試驗場ヨリ直接配付ノモノニ限ル
第三條 本組合員ニ配給スル蠶種一枚ノ蠶卵量ハ本縣蠶種業組合本支部規定ノ標準ニ依ル
第四條 本組合ガ配給スル蠶種代金ノ價格ハ幹事會ノ決議ニ依リ之ヲ協定ス
第五條 本組合指定ノ蠶品種ヲ左ノ如ク定ム
春蠶 ×國蠶歐十七號 ×國蠶支十五號 ×國蠶歐十六號 ×國蠶歐十八號
同支一〇五號 同支一〇五號 同支一〇五號 同支一〇六號
夏秋蠶 ×國蠶日一一〇號 ×平和
同支一〇五號 ×安泰
第六條 本組合ニ左ノ職員ヲ置ク
常任書記一名 指導主任一名 會計一名
第七條 本組合役員ノ選出方法ヲ左ノ如ク定ム
一、組合長ハ幹事ノ互選トス
二、幹事ハ評議員會ノ選舉ニ依リ指定蠶種家十名
養蠶組合員ヨリ五名 職員中ヨリ二名ヲ選出ス
三、評議員ハ本組合指定蠶種家及養蠶組合長ヲ以テ之ニ充ツ
第八條 役員ノ任期ハ各二ケ年トス但シ再選ヲ妨ケス

第九條 幹事會ハ必要ノ都度之ヲ開キ評議員會ハ毎年春秋二期之ヲ開ク

第十條 指定養蠶家ノ負擔額ヲ定ムルコト左ノ如シ

養蠶組合ニ配給セル蠶種一瓦ニ對シ一錢五厘以内ノ額

第十一條 本組合ノ目的ヲ阻害シ又ハ本組合規定ニ違反シタルモノハ役員會ノ決議ニ依リ除名スルコトアルベシ

第十二條 本組合ニ新ニ加盟セムトスル蠶種家ニ對シテハ幹事會ノ決議ヲ經テ之ヲ採擇ス

但シ自己供給ノ養蠶家三十戸以上ノ推薦アリタル場合ニ限り且ツ加盟金三十圓納入ヲ必要條件トス

本組合獎勵規定

- 第一條 本組合ハ養蠶組合ノ成繭共同出荷ニ對シ一貫匁當リ金壹錢ノ割合ヲ以テ獎勵金ヲ交付ス
第二條 出荷シタル成繭ノ品質特ニ優良ナル組合及組合員ニ對シテハ賞金又ハ賞品ヲ交付ス
第三條 一養蠶組合ニシテ出荷數量多量ノ場合ハ本組合ヨリ自働車ヲ派遣シ無料運搬ヲナス

(七例) 繭市場組合産繭共同出荷獎勵規定

- 第一條 産繭共同出荷ヲ獎勵シ産繭處理ノ圓滑ヲ圖ル爲メ養蠶實行組合ニ對シ本規程ニヨリ獎勵金ヲ交付ス
第二條 獎勵金ハ春、夏、秋ノ内一期ニ組合員半數以上産繭貳百貫以上共同出荷セルモノニ對シ調査ノ上之ヲ交附ス
但シ規定ノ數量ニ達スルモ組合員半數ニ達セス又組合員半數ニ對スルモ規定ノ數量ニ達セサル場合ハ之ヲ交付セサルモノトス
第三條 獎勵金ハ左ノ割合ヲ以テ之ヲ交付ス
イ、一期 貳百貫ニ付 壹圓五拾錢
ロ、同 五百貫ニ付 五圓
但シ各々拾貫ヲ増ス毎ニ拾錢ヲ交付スルモノトス
第四條 共同出荷ヲ爲セントスルモノハ養蠶實行組合名品種名ヲ附シ出荷スヘシ
第五條 獎勵金ノ交附ヲ受ケントスルモノハ第一號様式ニヨリ申込書ヲ出荷前日迄ニ所屬繭市場ニ差出スヘシ
出荷ヲ受ケタル繭市場ハ數量ヲ調査シ第二號様式ニヨリ申請書ニ申込書ヲ添付シ受入後直チニ組合長ニ差出スヘシ
様式第一號

産繭共同出荷申込書

貴組合獎勵規程ニヨリ生繭共同出荷致度此段及申込候也

昭和 年 月 日

郡 村

養蠶實行組合長 氏 名

繭市場宛

記

Table with 4 columns: 共同出荷月日, 出荷數量, 品種名, 組合員氏名

様式第二號

産繭共同出荷奨励金交付申請書

産繭共同出荷奨励規程ニヨリ左記ノ通り共同出荷有之候條奨励金交付相成度別紙産繭共同出荷申込書相添此段及申請候也

昭和 年 月 日

繭市場 氏 名 宛

繭市場組合長 宛

記

春夏秋冬別	出荷数量	組合員数	町村名	養蠶実行組合名

(八例) 繭絲販賣組合供繭状況

●供繭状態と假渡金

當聯合會ヘノ供繭ハ各村ニアル所屬組合別ニ組合員ヨリノ生繭ヲ取纏メル、ソノ時所屬組合ニテ組合員ニ假渡金ヲ渡スノテアル。以上ハ、全部各所屬組合ノ仕事テアツテ、當聯合會ヨリハ手傳ニ一、二名宛出張スル。所屬組合ニテ取纏メタ生繭ハ、當聯合會宛發送委託スルモノテアリマス。組合員ヨリノ生繭受取ノ場合ハ、荷口毎ニ出荷人ヨリ見本繭トシテ春、百六十匁、夏、初秋二百匁、晩秋百八十匁宛採取スルノテアリマス。

季節ニヨリ見本繭數量ノ異ナルハ、絲量ノ關係ニテ一捻造ル爲テアリマス、組合員カ出荷ノ場合特ニ注意セネハナラナイノハ生繭ノ選別テ、毛羽ヲヨク取り、同功繭、ヨコレ繭、ウス繭、ウチクサリ繭等ヲ除キ、サキハシリ、オソクチヲ分ケテ出荷スルコトモアリマス。

●假 渡 金

本來ツイヘハ、促成栽培ノ南瓜、西瓜共同出荷ノ如ク、生繭ヲ受取テ繰絲シ、生絲ヲ販賣シテ後、生繭ニ對シ精算シ代金ヲ配分スルノカ本體テアルカスレハ相當期日ヲ要シ、組合員カ代金ヲ待兼ネル爲現在テハ各所屬組合ニテ生繭受込ノ場合内渡トシテ支拂フ金カ假渡金テアリマス。

假渡金決定ニハ神戸、横濱ノ現物時價相場ヨリ左記ノ如ク計算シ相場ノ八割以内ヲ以テ決定スル。

百斤生絲相場 - 百斤生産費 ÷ 百斤 = 掛目

掛目 × 絲歩 = 生繭百匁ノ相場

右代金精算期ハ毎年當聯合會總會ニテ決定スルカ六年度ハ春繭ハ十二月、初秋晩秋繭ハ翌年五月ノ各末日トナツテアリマス。

産業組合製絲ノ假渡金ト地方營業製絲所買入相場トノ差カ大キケレハ大キイ程後日ニ於テ生絲ノ高價ヲ示シ有利ヲ證明スルワケテアリマス。例ヘハ地方營業製絲所ノ買入カ百匁三十錢トシ組合製絲ノ假渡金カ二十五錢トスレハ差五錢トナルカ、此ノ差カ大キケレハ大キイ程後日ニ有利ナルヲ示スノテアリマス、最近ノ相場ニ依レハ百匁ノ生繭カ二十二、三錢前後位テアラウ。此ノ場合生繭ヲ他ニ販賣スレハ其ノ時タケテアルカ、此ノ不況時代コソ組合製絲ニ出荷スレハ始メ假渡金ヲ受取リテ繰絲シ生絲ヲ販賣後日ニ精算シタル時自分ノ絲量及解舒時間等ニ依リテ三十錢ニモテレバ四十錢ニモナリマス、故ニ各自ノ桑園、養蠶上簇等ニ於ケル努力カ絲量及解舒ニ直チニ表レマス。

昨年春繭ノ當組合製絲ノ精算ノ結果ヲ見テモ地方營業製絲ノ買入ハ主トシテ生繭百匁二十五、六錢ニテ此ノ時當聯合會ノ假渡金ハ二十錢テアツタカ精算ノ結果ハ、最高四十錢最低二十六錢ニテ村ニヨリ異ナリマスカ主トシテ三十五、六錢トナリ、營業製絲ノ買入相場ヨリ平均十錢位高價ニナツテアリマス。

組合員ニ依レハ昨年精算ノ時多キハ百圓、少ナキハ二、三十圓位現金ヲ受取リ非常ニ喜ンテアリマス。

昨年春精算ノ結果ハ左記ノ通りテアリマス。

△(優等)四〇錢 △(特甲)三八錢 △(特乙)三六錢五 △(甲一)三五錢五 △(甲二)三五錢 △(乙一)三四錢 △(乙二)三三錢 △(一等)三二錢 △(二等)三一錢 △(三等)三〇錢 △(四等)二九錢 △(五等)二八錢 △(六等)二七錢 △(七等)二六錢

●試験挽繰絲

供繭ノ場合受取ツタ組合員ノ見本繭ハ袋ノママ小型乾燥機ニヨリ一様ニ乾燥シ、各所屬組合別ニ倉庫ニ貯藏シ置キ試験挽當日繰絲スルモノテス。

繰絲工女ハ多數工女ノ中ヨリ性質、技能ノ同一ナル者二十名ヲ選定シテ組合員一人ノ見本繭ヲ工女二人ニテ繰絲シ、成績ヲ決定スルノテアルカ茲ニ注意ヲ要スルハ解舒惡シキ繭ハ繰絲時間長ク、手ムクイ絲多ク、絲量少キニ反シ解舒良好ナル繭ハ繰絲時間短クテ絲量多クナルノテアリマス。

$$\text{○原料} \left\{ \begin{array}{l} \text{品種改良} = \text{絲量増加} \\ \text{上簇改良} = \text{解舒良好} \end{array} \right\} \text{能率増進} = \frac{\text{生産費}}{\text{配分金}} = \text{低下増額}$$

原料ノ向上ヲハカル爲所屬組合ノ統制、供繭、絲量、解舒ヲ調査シ成績ノ優良ナル組合ヲ表彰スルノテアリマス。

(九例) 特約養蠶組合奨励規定

- 一、當會社ハ蠶絲業ノ大勢ニ鑑ミ養蠶業ノ改良發達ヲ促シ蠶作ノ安定ト繭質ノ向上トヲ圖リ以テ相互ノ福利ヲ増進シ共存共榮ノ實ヲ擧ケンカ爲本規定ヲ設ク
- 二、本規定ハ當會社ト趣旨ヲ同フセル養蠶組合ノ希望ニ對シ之ヲ行フモノトス
- 三、當會社ハ養蠶業ニ最も熱心精勵ナル養蠶組合ヲ誘掖指導シ優良産繭ノ取引ヲ行フモノトス
- 四、當會社ハ養蠶組合ニ對シ組合員連帶責任ノ方法ニ依リ蠶種肥料其ノ他蠶業改良ニ必要ナル資金ノ融通ヲ爲スコトアルヘシ
- 五、當會社ハ養蠶組合ニ對シ桑苗、蠶具、燃料等ノ供給又ハ斡旋ヲ爲スコトアルヘシ
- 六、當會社ハ養蠶組合ノ希望ニ依リ特ニ講師ヲ派遣シ栽桑、養蠶ニ關スル指導並ニ講演ヲナスモノトス
- 七、養蠶組合ハ當會社ノ派遣又ハ同意ヲ得タル蠶業技術員ヲ設置シ實地指導ヲ受クルモノトス但給料旅費及賄費ハ組合ノ負擔トス
- 八、養蠶組合ハ當會社ノ製造又ハ同意ヲ得タル蠶種ヲ飼育スルモノトス
- 九、養蠶組合ハ規約ヲ制定シ左記ノ事業ヲ實行スルモノトス
 - 桑園ノ改良
 - 稚蠶共同飼育
 - 上簇、並ニ選繭ノ改良
 - 設備改善
 - 基本財産造成
 - 其他蠶業改良上必要ナル事項
- 十、養蠶組合ハ毎年養蠶掃立季節毎ニ産繭豫定調書ヲ作成シ當會社ニ通知スルモノトス
- 十一、養蠶組合ハ産繭全部ヲ當會社ト特約取引ヲナスモノトス
- 十二、當會社ハ養蠶組合ト親睦協調ヲ密ニシ弔慰ノ儀禮ヲナスモノトス

十三、當會社ハ取引産繭額並ニ其ノ品位繰績等ニ基キ優良ナル養蠶組合ニ對シテハ蠶業技術員給ノ補助並獎勵金ヲ交付スルモノトス

十四、當會社ハ特ニ成績優秀他ノ模範トナスニ足ルヘキ養蠶組合及組合員ニ對シテハ別ニ定ムル規定ニ依リ賞金又ハ賞品ヲ贈呈シ之ヲ表彰スルモノトス

十五、養蠶組合又ハ組合員ニシテ左記各號ノ一ニ該當スルモノアルトキハ當會社ハ其取引ヲ中止シ本規定第十三、十四ノ各項ヲ取消シ更ニ之ニ依テ生スル損害ヲ請求スルコトアルヘシ

一、組合又ハ組合員ニシテ本規定ニ悖ル行爲アリタルトキ

一、當會社ノ承認ナクシテ産繭ヲ他ニ賣却シタルトキ

特約養蠶組合實行要項

一、組合經營改善 規約ヲ制定シ副本ヲ當所ニ提出、基本財産ノ造成、共同事業ノ遂行、協同精神ノ涵養

一、桑園改良 荒廢桑園ノ改植、新植桑園設置計劃ノ改善、稚蠶共同桑園ノ設置、稚蠶専用桑園
(春稚蠶用一割) 病蟲害驅除デー、肥料デー、桑園施肥(反當)堆肥四〇〇貫(或ハ綠肥)〇桑肥
(秋稚蠶用一割) 春三刈、夏三刈、御禮肥一刈、石灰一〇貫乃至二〇貫、桑園ノ間伐、摘梢、摘芯勵行

一、蠶室蠶具ノ改善 八疊蠶室ノ天井中央二尺角四隅一尺五寸角ノ漏斗狀氣抜、屋上吸氣塔一個、爐ハ長サ六尺幅三尺深サ二尺五寸一個(或ハ三尺角二個)、蠶架間隔七寸、正シキ寒暖乾濕計ノ使用、煉炭用暖爐一室二個宛準備

一、蠶種ノ統一 當所配布ノ蠶種統一

一、掃立期日 各期トモ當所ト協定

一、飼育ノ向上 蠶種ノ共同催青、稚蠶共同委託飼育ノ勵行、講習、講話、研究會ノ開催、先進地ノ視察、飼育法ノ統一

一、五齡頭數統一 春白五〇頭、黃五五頭(尺坪頭數)

一、上簇改良 上簇委員ノ活動。上簇蠶數尺坪春三六頭、夏秋二二頭、晚秋二八頭、改良簇使用。二回薙拔。煉炭ハ春蠶種一枚ニツキ七寸經十五個準備、春、晚秋、上簇四日間八疊ノ間ニ二個ツツ晴雨ニカカハラス使用

(絶對開放)

一、撰繭出荷改善 各員自發的ニ選繭。電氣選繭器ノ使用。選除繭組合收得。出荷ハ荷受時間内ニ勵行出荷ノ際ハ必ズ氣抜筒ヲ使用ノコト

一、技術員備聘 當所推薦ノ蠶業技術員備聘

一、改良委員ノ設置 桑園、上簇、選繭各改良委員組合員拾名ニ對シ一名

特約養蠶組合表彰細則

一、特約養蠶組合獎勵規定ニ基キ優良組合表彰細則ヲ左ノ通り定ム

二、組合表彰ヲ左ノ六種トス

- 1. 優良組合賞 2. 優勝旗表彰 3. 絲量、解舒賞 4. 組合員個人賞 5. 獎勵金 6. 本社表彰

三、優良組合賞

- 1. 組合ノ審査ヲ業績審査、産繭審査ノ二事項ニ大別シ左記各項ニヨリ厳正審査シ合計得點ノ最高ヨリ順位ヲ附ス
(一) 業績調査 一〇〇點

(イ) 組合ノ統制 20點

(ロ) 組合共同事業 10點

(ハ) 設備 10點

(ニ) 桑園 10點

(ホ) 飼育 10點

(ヘ) 五令飼育 10點

(ト) 上簇改良及選繭状態 20點

(二) 産繭審査

A. 肉眼審査 五〇點

(イ) 解舒 20點

(ロ) 切歩 10點

(ハ) 選繭 20點

B. 機械審査 一〇〇點

(イ) 絲量 50點

(ロ) 解舒 50點

2. 成績審査ハ各期毎ニ行ヒ一年ヲ通シテノ成績ニヨリ一等ヨリ三等迄トス

3. 入賞組合ニハ等級ニ準シ賞金又ハ賞品ヲ贈呈シテ之ヲ表彰ス

四、優勝旗表彰

1. 當社管内ヲ左ノ地域ニ区分シ前條成績ニ依リ春蠶五〇〇貫以上生産セル最優ノ組合ニ優勝旗ヲ授與シ之ヲ表彰スル者トス

第一區 (優勝旗一本)

第二區 (同 三本)

第三區 (同 一本)

第四區 (同 一本)

第五區 (同 二本)

2. 優勝組合ニハ副賞トシテ金五十圓又ハ之ニ相當スル物品ヲ贈呈ス、但此場合賞金ハ優良組合賞金ト比較シ高額ノ一方ヲ採ルモノトス

3. 優勝旗ハ一ケ年後會社ニ返還スルモノトス

4. 三ケ年連続シテ優勝シタル場合ハ優勝旗ヲ永久ニ授與シ副賞トシテ金三百圓ヲ贈呈ス

5. 前項ノ組合ニシテ尙續イテ第一位ノ成績ナルトキハ名譽組合トシテ別ニ之ヲ表彰シ第二位ノ組合ヲ優勝組合トシテ表彰ス

五、絲量解舒賞

1. 春蠶期五〇〇貫以上生産ノ組合ニシテ絲量解舒目標ニ達シタル時ハ賞金ヲ贈呈シ之ヲ表彰スルモノトス

2. 絲量解舒賞ハ五百貫ニ對シ賞金各五圓トシ壹千貫以上賞金拾圓トス但シ絲量一分ヲ増ス毎ニ金五圓乃至拾圓、一時間繰目二匁ヲ増ス毎ニ金四圓乃至八圓ヲ増額ス

3. 其年ニ於ケル表彰絲量及解舒時間ノ目標ハ組合長會議ニ於テ之ヲ發表ス

昭和八年度絲量解舒賞目標

期 別	絲 量(生繭百匁絲量)	解 舒(一時間繰目)
春	白 一三・五 黄 一四・〇	三五匁
初 秋	一二・八	二四匁
晚 秋	一三・二	三〇匁

六、組合員個人賞

1. 春秋ヲ通シ一等甲級及ヒ其以上ノミノ優良繭生産組合員ニハ年産額ニヨリ黄、紅、白、紫、藍ニ區別シ金品ヲ贈呈シテ之ヲ表彰ス、但シ格落繭ヲ除クモノトス

七、當社ノ業績順調ナル場合ハ組合産繭額及其成績ヲ考査シ獎勵金ヲ贈呈ス

本項ノ場合統制飼育組合實行要項ノ徹底程度竝ニ産繭成績ヲ參酌シ甲、乙、丙ノ三階級トシ獎勵金率ノ異ル事アルヘシ

八、本 社 賞

本社表彰 組合員ニシテ蠶絲業ノ改良發達其他ニ特ニ顯著ナル功績アル場合ハ詮衡ノ上本社ニ申請シ之ヲ表彰スルモノトス

九、表彰ハ毎年組合長會議ニ於テ行フ 但此ノ場合既ニ解散、脱退、取引中止トナリタル組合及組合員ハ失格スルモノトス

特約組合及組合員反當多收繭獎勵規程

第一條 當所ハ蠶絲業ノ大勢ニ鑑ミ桑園ノ改良ヲ促シ蠶作ノ安定ト優良繭ノ反當增收ヲ圖リ以テ組合員ノ福利ヲ増進シ共存共榮ノ實ヲ擧ケンカ爲本規程ヲ設ク

第二條 當所特約組合ヲ左ノ地域ニ區分シ桑園反當多收繭競作ヲ獎勵シ各地方毎ニ成績優良ナル組合ニ對シ優等ヨリ四等マテ賞金ヲ贈呈シ之ヲ表彰ス

- 第一區 (優勝旗一本)
- 第二區 (同 三本)
- 第三區 (同 一本)
- 第四區 (同 一本)
- 第五區 (同 二本)

第三條 第二條ノ適用ハ組合平均反當收繭二十貫以上ニシテ春蠶期五〇〇貫以上生産セル組合ニ限り審査シ各區毎ニ等級ヲ附シ最優ノ組合ニハ優勝旗ヲ贈呈シ之ヲ表彰スルモノトス

第四條 各等級別目標反當收繭高及ヒ賞金額ハ桑園反別組合戸數反當收繭向上率ヲ斟酌シ決定ス

第五條 優勝旗ハ一ヶ年後會社ニ返還シ三ヶ年連続シテ優勝シタル場合ハ優勝旗ヲ永久ニ授與シ副賞トシテ金百圓ヲ贈呈ス

第六條 當所管内各組合ニ於テ反當多收繭競作ヲ設ケ右記ニ該當セル成績優秀ナル組合員ヲ各組合長ヨリ各區擔任ニ申請セシメ實地調査ノ上賞金ヲ贈呈シ之ヲ表彰ス

第七條 第六條ニ於ケル反當收繭目標及賞金額ハ昭和八年度ニ於テハ左ノ如ク定ム

優 等 反當平均六〇貫以上 三〇圓

- 一 等 五五貫一五九貫 二五圓
- 二 等 五〇—五四 二〇圓
- 三 等 四五—四九 一五圓
- 四 等 四〇—四四 一〇圓
- 五 等 三五—三九 五圓

但シ一貫匁未滿ハ四捨五入シ桑園一反歩以上ノ耕作者ニ限ル

第八條 特的組合ニ於テ反當多收繭ノ目標ニヨリ競作會又ハ品評會等ヲ開催シタル場合ハ成績優良ナル組合員ニ對シ組合長ノ申請ニヨリ副賞ヲ贈與スルコトアルヘシ

第九條 組合又ハ組合員ニシテ他ヨリ購入桑ヲ以テ飼育セル場合ハ其ノ數ノ如何ニ不拘審査ノ資格ヲ消滅スルモノトス 但シ組合ハ組合内ノ生産桑融通ハ之ノ限リニアラス

第十條 反當收繭額ノ査定ハ組合員ノ生産繭ニシテ製絲所受入貫數ヲ以テス

附 則

第一條 本規程ハ最少五ヶ年間繼續シ毎年之ヲ實施スルモノトス

第二條 本規定ニ依ル昭和八年度ニ於ケル組合平均最高反當收繭目標ハ各區三十貫トシ之カ達成聯盟會ヲ組織シ別紙様式ニヨリ加入者名簿ヲ各區擔任ニ於テ取纏メ三月末日マテ提出スルコト

第三條 表彰ハ毎年組合長會議ニ於テ行フ、但此ノ場合既ニ解散、脱退、取引中止トナリタル組合及ヒ組合員ハ失格スルモノトス

第四條 審査決定シタリト雖モ疑ヲ生シタル場合ハ更ニ再審査ヲ行ヒ決定スルコトアルヘシ

桑園反當多收繭達成聯盟會趣意書

養蠶收益増進ノ途ハ桑園經營改善ニ依リ桑葉生産費ヲ低減シテ滋養豐富ナル桑葉ヲ多産シ以テ蠶作ノ安定ト反當優良繭ノ增收ヲ圖ルニアリ、此ノ秋ニ當リ本縣製絲所ニ於テ桑園反當多收繭競作會ヲ開催セラルルハ時局ニ最モ適切ノ施設ナルヲ信シ此ノ際吾人ハ之カ目的達成ノ爲桑園反當多收繭三十貫達成聯盟會ヲ組織シ奮然起ツテ斯業ノ改善ニ邁進セントス希クハ同志各位奮ツテ加盟アラン事ヲ

昭和八年 月 日

(十例) 昭和八年度特約養蠶組合獎勵方針

疲弊困憊ノ極ニ達シテ蠶絲業界モ昨春ヲ底トシテ秋期ヨリ漸次好轉シテ參リマシテ、昭和八年ハ各方面カラ景氣好轉ノ年トシテ迎ヘラレテ居ル様テアリマスカ百億圓ニ垂々トスル國債ヲ負ヒ、滿洲問題ヲ中心トスル國際的難局ニ遭遇シ徐徐ニ好轉シツツアリト報セラルルモ尙戰債問題ト云フ大キナ惱ミニ苦シミツツアル米國ノ景氣ヲ控ヘ近時驚異的ナル發達ヲ見タル人造絹絲ノ競争等アツテ決シテ樂觀ハ許サレント存シマス

吾人ハ一陽來福ト云フカ如キ氣分ヲ去リ過去二、三年間ニ得タル尊キ體驗ヲ基礎トシテ益々自重シ、經費ノ低減ヲ圖リ繭形、繭質共ニ統一セル優良繭ヲ生産シ此難局ヲ打開シナケレハナラナイト存シマス。

昭和八年度ハ此ノ意味ニ於テ左記各項ノ必行事項ヲ定メ改良方針トシタ次第アリマス。

一、養蠶組合ノ確立

養蠶組合ノ確立ハ須臾モ忽ニ出來ナイ總テ經營ノ根本テアルカ故ニ、一層共同精神ノ涵養ニ努メ統制アル鞏固ナル組合トナシ、團體ノ機能ヲ遺憾ナク發揮シテ共同作業ニヨル能率ノ増進ヲ圖リ以テ産繭ノ統一向上、共同力ニ依ル各種利益ノ増大ヲ計ラネハナラス。

(イ) 養蠶實行組合

新タニ取引ヲ開始セントスル養蠶組合中ニハ未タ實行組合ヲ組織セラレサルモノアリ治ク組合(實行)ヲ設置シ圓滑ナル發展ヲ期スルコト

(ロ) 養蠶實行組合經營競進會

別紙内規ニ依リ組合經營競進會ヲ開催シ組合事業ノ發展ヲ圖ラントス

二、桑園ノ改良

繭生産費ノ大半ハ栽桑費ニシテ蠶作繭質ノ支配亦桑葉々質ニ基因スルコト最モ至大ニシテ養蠶經濟ヲ左右スルカ故ニ桑園經營ノ確立改善ヲ期セネハナラス

(イ) 桑園改良十箇年計劃

一箇年ニ各自所有桑園ノ十分ノ一ヲ改植スルモノトシテ左記實行ス

取引組合ノ全桑園桑樹植付總本數 約一千萬本(昭和七年十二月現在)

一箇年改植桑苗所要數 一百萬本

内五十萬本ハ當乾燥場ヨリ申込ニ依リ種子ヲ無償配布スルニ付各自必要數量ノ砧木ヲ栽培スルコト

〔註〕(種子ノ配布ヲ受ケントスル者ハ養蠶組合ニテ取纏メ五月二十日限り組合長ヨリ當場ヘ申込ムコト)

残り五十萬本ノ中二十五萬本ハ當場ニ於テ委託育成シ、残り二十五萬本ハ申込ニ應ジ斡旋ス

(ロ) 用途別桑園

(1) 別紙經營標準ヲ參酌シテ其ノ地方ニ適合セル標準ヲ樹立シ完成ヲ圖ル事

(2) 應急措置トシテ据接法ニ依リ品種ノ更新ト樹勢ノ回復ヲ圖ルコト

(申込ニ依リ實地指導ト接穂ノ斡旋ヲナス)

(3) 晩秋芽桑々園

優良桑苗ノ安價供給ト据接法ニ依リ品種ノ更新ヲ圖リ用途別桑園ヲ確立シ組合毎ニ摘梢デーヲ定メ全芽育成法ニ依リ洩レナク設置スルコト

(方法別紙參照)

(ハ) 肥 料

(1) 別紙施肥標準表ヲ參考トシテ統制アル施肥ヲ行フコト

五令用桑園ニ對シテハ左記ニ依リ追肥ヲ勵行スルコト

春 期 掃立二、三日前 } 反當硫酸七貫、過磷酸三貫ヲ配合シテ施與ス
晩秋期 八月中下旬 }

(2) 自給肥料ノ増施ヲ圖ルタメ桑園反當三百貫以上ノ堆肥(硫酸ザザ糞糞何レニテモ可)ヲ製造シタルモノニ對シ別紙内規ニ依リ奨励金ヲ支出ス

(3) 硫酸、過磷酸石灰、鹽化加里、大豆粕ヲ斡旋シ自家配合ニ依リ合理的肥培ヲ圖ラントス(配合標準別紙參照)

三、飼 育

飼育ノ要諦ハ蠶作ノ安定ト統一セル優良繭ヲ獲得スルニ在リ、組合各位協力一致、純一ナル氣分ヲ以テ飼育法ヲ統制シ、統一繭ノ生産ニ努ムルコトカ必須ノ要件テアル

(イ) 掃立日ノ統一

左記豫定月日ヲ定メ地方毎ニ掃立日ノ統制ヲ圖ルコト

春 期 早 場 自四月二十日 至四月二十三日

大 並 自四月二十五日 至四月二十九日

遲 場 自五月 一 日 至五月 五 日

初秋期 自七月二十七日 至七月 三十日

晩秋期 早 場 自八月二十八日 至九月 二 日

大 並 自九月 四 日 至九月 六 日

遲 場 自九月 八 日 至九月 十 日

(ロ) 飼育日數統制

(1) 稚蠶共同飼育

春期ハ稚蠶共同飼育ヲ勵行シ蠶作ノ安定ト飼育日數ノ統一ヲ計ルコト

(2) 稚蠶飼育溫度ノ統制

火爐ノ設備ヲ完備シテ補温ヲ容易ナラシム

(ハ) 繭型統一競技會

別紙内規ニ依リ繭型統一競技會ヲ開催ス

(ニ) 多收穫競技會

別紙内規ニ依リ多收穫競技會ヲ開催ス

(ホ) 蠶室蠶具ノ消毒

蠶室蠶具ヲ「フォルマリン」ニテ徹底的ニ消毒シ硬化病菌ヲ撲滅セシムルコト

(ヘ) 蠶室ノ設備改善

蠶室ノ取扱ヲ容易ナラシムルタメ、設備不完全ナルモノハ改良スルコト

(ト) 晩秋蠶作ノ安定

稚蠶用桑園ヲ特設シ用桑ヲ潤澤ナラシムルト共ニ陽氣ノ調節ニ特ニ留意シ硬化病蠶發生ヲ防止シ絶對飽食ニ努ムルコト

四、上 簇 改 良

設備ヲ完成シ燃料ヲ統制シ適温ノ下ニ換氣排濕ニ努メ氣持良キ室トシ營繭ヲ完全ナラシメ解舒能率ヲ向上セシムルコト

(イ) 段拔蔭無上蔭

段拔蔭無上蔭ヲ主體トシ飼育量多キ、春、晩秋ニ於テ段拔上蔭實行至難ノモノハ蠶架ヲ八寸五分段トシ中段ヲ設ケテ、二段式蔭無上蔭ノ方法ニ依ルコト

(ロ) 蔭 ノ 改 良

口型式製蔭器及蔭ノ斡旋ヲナシ之レカ普及改善ヲ圖リ型狀正シキ清潔ナルモノヲ使用スルコト

(ハ) 燃 燒 器

火力使用ヲ完全ナラシムルタメ素燒暖爐、石油罐暖爐ヲ斡旋ス

所要準備個數 春蠶種對一箱(三〇瓦)五個(八疊一室三箇)

(ニ) 煉 炭 ノ 統 制

左記標準ノ煉煙ヲ洩レナク準備シ置クコト

(1) 所要標準(徑七寸高五寸)

春 期 (卵量三〇瓦) 二五箇 所要粉炭量 二・八叭

初 秋 期 (" 二〇瓦) 七箇 " 〇・八叭

(2) 煉炭統制獎勵金

別紙内規ニ依リ獎勵金ヲ支出ス

(ホ) 優勝旗及解舒優良賞

別紙内規ノ定ムル處ニ依リ優勝旗並解舒優良賞ヲ贈呈ス

五、飼育講演會ノ開催

飼育法ノ統制ヲ圖ルタメ地方ニ依リテハ飼育講演會ヲ開催ス

六、繭代分配方法

別紙參照

七、其 他

(イ) 部落懇談會ノ開催

(ロ) 共同購入品ノ斡旋

左記諸品ノ共同購入斡旋ヲ致シマス

粉炭、桑苗、接穂、肥料（硫安、過磷酸石灰、鹽化加里、大豆粕）屋上氣拔（筒、瓦、ツバ）暖爐、改良蓆、製蓆器、掃器（框、網、穴紙、薄紙）乾濕計、煉炭製造器、蠶座紙、毛羽取器、古新聞紙、ザザ、フォルマリン

養蠶組合經營競進會内規

鞏固ナル養蠶組合ヲ設立シ事業計劃ヲ確立シテ組合員協力一致事業ヲ遂行シ福利ノ増進ト共存共榮ノ實ヲ擧ゲ健實ナル發展ヲ期スルノ目的ヲ以テ本内規ニ依リ養蠶組合經營競進會ヲ開催ス

一、本競進會ニ事業成績ヲ出品ナシ得ル組合ハ「本製絲本乾燥場」ト取引スル養蠶組合ニ限ル

二、出品スヘキ事業成績ノ項目ハ左ノ如シ

- (一) 養蠶組合沿革及組織
- (二) 組合諸規程
- (三) 昭和八年度事業計劃
- (四) 昭和八年度經費收支豫算書
- (五) 昭和八年度ニ於テ行ヒタル事業成績書

三、出品希望ノ組合ハ昭和八年三月末日迄ニ別紙様式ノ申込書ヲ提出スルコト

四、出品組合ハ昭和八年十一月末日限り別紙様式ノ成績報告書ヲ提出スルコト

五、審査ハ縣蠶絲係職員殿、本製絲本乾燥場職員之ヲ行ヒ成績優良ナル組合ニ對シテハ褒賞ヲ贈呈ス

六、審査成績ノ發表ハ昭和九年一月トス

養蠶組合經營競進會出品申込書

貴社養蠶組合經營競進會内規ニ依リ當養蠶組合事業成績出品致度別紙本組合規約並規程、本年度事業計劃書及經費收支豫算書相添此段及申込候也

昭和八年 月 日

郡

町

村

養蠶組合

組合長

何

某 印

規約及規程

組合規約、稚蠶共同桑園設置規程、上蔭改良規程、基本金造成規定(其他組合ノ規程及規約全部)

昭和八年度養蠶組合事業計畫書

一、會議及諸會合

- (一) 役員會
- (二) 組會員總會
- (三) 講習講話會
- (四) 其他

二、設備改善ニ關スル事項

- (一) 蠶室
- (二) 蠶具

三、桑園ニ關スル事項

- (一) 春稚蠶専用桑園
- (二) 秋稚蠶用桑園
- (三) 中蠶用桑園
- (四) 壯蠶用桑園
- (五) 害蟲驅除
- (六) 肥料

四、飼育ニ關スル事項

- (一) 共同稚蠶飼育
- (二) 各期別四、五令頭數均一
- (三) 其他

五、上蔭ニ關スル事項

- (一) 煉炭
- (二) 煉炭燃燒器
- (三) 段拔上蔭
- (四) 其他

六、視察ニ關スル事項

七、慰安ニ關スル事項

八、養蠶教師ノ設置ニ關スル事項

九、物品ノ共同購入ニ關スル事項

昭和八年度何某養蠶組合經費收支豫算書

收入ノ部(△=減)

科 目	本年度豫算	前年度豫算	増 減	附 記
第一款 繰 越 金				
一 前年度繰越金				

科 目	本年度豫算	前年度豫算	増 減	附 記
第二款 組合員負擔				
一 戸 數 割				延養蠶數延 戸一戸ニ付 錢
二 收 繭 高 割				延收繭量 対トノ 錢
第三款 雜 收 入				
一 賞 金				
二 補 助 金				
三 獎 勵 金				
四 運除繭賣却代				
合 計				

支出ノ部

科 目	本年度豫算	前年度豫算	増 減	附 記
第一款 事務所費				
一 備 品 費				
二 消 耗 品 費				
第二款 會 議 費				
一 委 員 會 費				
第三款 事 業 費				
一 教 師 設 置 費				教師賄費其他雜費
二 稚蠶共同桑園設置費				共同稚蠶桑園 箇所 設置箇所
三 蠶 架 改 造 費				改造スヘキ蠶室數 室園 一室ニ付金
第四款 獎 勵 費				
一 爐設備獎勵費				設備スヘキ數 箇 一箇ニ付金
二 氣拔設備獎勵費				設備スヘキ數 箇 一箇ニ付金
三 稚蠶共同飼育獎勵費				共同稚蠶 箇所 一箇ニ付金
四 蒸 器 改 良 費				改良スヘキ數 箇 一箇ニ付金
第五款 豫 備 費				
一 豫 備 費				
合 計				

右各款内ノ金額ハ互ニ流用スルコトヲ得

養蠶組合昭和八年度經費分賦收入方法

一、組合員ニ於テ負擔スル經費ハ昭和八年六月、八月、十月ノ現在ニ依リ左ノ通り分賦ス

(一) 戸數別

(二) 收繭高割

二、分賦金ハ其ノ都度納付スルモノトス

事業成績報告書

何 某 養 蠶 組 合

一、沿革ノ大要

(一) 組合設立年月日

(二) 本社ト取引以前ノ取引先

(三) 本社取引開始年月及當時ノ取引戸數

(四) 其他組合設置ヨリ現在ニ至ル間ノ概況

二、組 織

(一) 組合員數其他

組 合 地 域	組 合 員 數	地區内組合外養蠶戸數ト取引製絲家	摘 要

(二) 役員名簿

役 名	氏名及就職年月	氏 名	就 職 年 月	氏 名	就 職 年 月
組 合 長					
副 組 合 長					
會 計 係	設 備				
	桑 園				
	飼 育				
	上 蒔				

三、昭和八年度事業成績書(計劃書様式ニ依ル)

堆肥製造獎勵金贈呈内規

桑園ニ施スヘキ自給肥料ノ普及ヲ圖ル目的ヲ以テ本内規ニ定ムル堆肥ヲ製造シタルモノニ對シ褒賞ヲ贈呈ス

一、堆肥ノ製造(ザザ、硫安、蠶糞)ハ昭和八年二月中ニ自家桑園一反歩當リ三百貫以上ノ數量ヲ堆積スルコト

二、規定ノ數量ヲ堆積シタルモノハ組合長ニ申シ出、組合長ハ本内規ニ該當スルモノノミヲ三月十日迄ニ末尾記載ノ様式ニ依リ報告スルコト

三、審査ハ昭和八年三月施行シ同九年一月抽籤ニ依リ左ノ通り褒賞ス

一 等 三 點 一 人 金拾圓

二 等 十 點 一 人 金五圓

三等 三十點 一人 金參圓
 等外 三五〇〇點 賞品

堆肥製造者報告書

氏名	桑園反別	堆積場所	堆積數量	備考

右貴場堆肥製造獎勵内規ニ該當スル堆肥ヲ製造致候條此段及報告候也

年 月 日

組合長 何 某 印

繭型統一競技會内規

- 一、本競技會ハ産繭ノ統一向上ヲ圖ルヲ以テ目的トシ本内規ノ定ムル處ニ依リ褒賞ヲ贈呈ス
- 二、本會ニ參加スヘキモノハ本製絲本乾燥場ト取引スル養蠶家ニシテ當場ヨリ配布スル蠶種ヲ飼育セルモノナルコト
- 三、本會ハ昭和八年度春、初秋、晩秋ノ三期各期毎ニ之ヲ行ヒ組合褒賞トス
- 四、本會ハ改良蕨使用地帯、分離蕨使用地帯トニ區別シテ行フ
- 五、審査ハ各期改良組合單位ニ繭代金分配基礎審査繭型開差ノ成績ヲ以テ左記ニヨリ附點ス
 - (一) 組合繭型開差最少ノモノニ五〇點ヲ附シ以下開差一粒毎ニ一點ヲ減點ス
 - (二) 組合飼育戸數拾戸未滿ノモノニ五點ヲ附シ五戸増ス毎ニ一點ヲ増點ス
- 六、前項合計得點最高ノモノヨリ順次等位ヲ定メ各期十組合内外トシ之レヲ參等級乃至五等級ニ分チ褒賞ヲ贈呈ス
- 七、審査成績ノ發表ハ昭和九年一月トス

增收競技會内規

- 一、本競技會ハ産繭ノ增收ヲ圖ルヲ以テ目的トシ本内規ニ依リ褒賞ヲ贈呈ス
- 二、本會ニ參加スヘキモノハ本製絲本乾燥場ト取引スル養蠶家ニシテ當場ヨリ配布スル蠶種ヲ飼育スルモノナルコト、當場配布以外ノ蠶種ヲ幾分ニテモ飼育セルモノアル組合ハ除外ス
- 三、本會ハ昭和八年度春期、初秋期、晩秋期ノ各期、別項ニ定ムル地方別ニ之ヲ行ヒ組合褒賞トス
- 四、審査ハ受入レタル上繭及玉繭貫數ヲ配布シタル蠶種箱數ニテ除シ蠶種對一箱收繭量多キモノヨリ順位ヲ定ム但全區域ノ平均收繭量ニ達セザルモノ及選繭不良ニシテ調製點四點未滿ノモノハ入賞セス
- 五、褒賞ハ前項ニ依リ最高ノモノヨリ順次等位ヲ定メ各期五組合内外ヲ三等級乃至四等級ニ分チ褒賞ヲ贈呈ス但シ審査區域ノ大小ニ依リ入賞點數ニ多少ノ増減アルヘシ
- 六、審査區域ヲ左ノ通り定ム

(省 略)

七、審査成績發表ハ昭和九年一月トス

優勝旗並解舒賞贈呈内規

- 一、本會社ト取引ヲスル養蠶組合ニ對シ本内規ノ定ムル處ニ依リ優勝旗並解舒賞ヲ贈呈ス
- 二、優勝旗ハ春、晩秋二期ノ成績最優秀ナル一組合ニ、解舒賞ハ其期毎ノ成績優秀ナル組合ニ贈呈ス、但シ解舒成績全區域中三位以下ナル組合ハ優勝旗ヲ受クコトヲ得ス
- 三、前項ノ審査ハ組合別繭代分配基礎審査ノ成績ト取引貫數ヲ以テ左記方法ニヨリ採點ス
- 四、解舒賞贈呈組合ハ各期毎ニ五組合内外トシ之ヲ二等級乃至三等級ニ分ツ
- 五、優勝旗ノ贈呈ヲ受ケタル組合ハ一箇年間之レヲ保管シ翌年返還スルモノトス、但シ一組合ニシテ引續キ三箇年間獲得シタル場合ハ其ノ所有ニ歸ス
- 六、審査區域ハ當分ノ内左ノ通り定ム

解舒優良組合採點方法

- 一、解舒點
 平均解舒ノモノニ三〇ヲ附シ一分時ヲ増減スル毎ニ三點ヲ増減附點ス
- 二、貫數點
- 三、改良組合ノ上繭及玉繭出荷總量ニ應シテ下表ニ依リ附點ス

賞數點表	出荷總量		點數	出荷總量		點數	
	二〇〇貫	以下貫	五點	六〇一	八〇〇	一〇點	
(春期)	二〇一	三〇〇	六點	八〇一	一、〇〇〇	一一點	
	三〇一	四〇〇	七點	一、〇〇一	一、三〇〇	一二點	
	四〇一	五〇〇	八點	一、三〇一貫	一、六〇〇貫	一三點	
	五〇一	六〇〇	九點	一、六〇一	二、〇〇〇	一四點	
	二、〇〇一	二、五〇〇	一五點	四、〇〇一	五、〇〇〇	一八點	
	二、五〇一	三、〇〇〇	一六點	五、〇〇一	七、〇〇〇	一九點	
	三、〇〇一	四、〇〇〇	一七點	七、〇〇一	以上	二〇點	
	(初晩秋期)	二〇〇貫	以下貫	五點	一、二〇一貫	一、五〇〇貫	一二點
		二〇一	三〇〇	六點	一、五〇一	二、〇〇〇	一三點
三〇一		四〇〇	七點	二、〇〇一	三、〇〇〇	一四點	
四〇一		五〇〇	八點	三、〇〇一	四、〇〇〇	一五點	
五〇一		七〇〇	九點	四、〇〇一	五、〇〇〇	一六點	
七〇一		九〇〇	一〇點	五、〇〇一	以上	一七點	
九〇一		一、二〇〇	一一點				

一、前二項ノ得點ヲ合計シ其ノ組合ノ成績トス

○上彙改良上必須ノ事項テアル煉炭ノ使用ヲ普及サスタメ本内規ヲ作製シ獎勵金ヲ交付ス

粉炭統制獎勵内規

一、本内規ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル組合ハ本製糸ト繭取引ヲナスモノニシテ左記ニ該當スルモノニ限ル

二、昭和八年二月一日ヨリ同年四月末日迄ニ左記標準ノ粉炭ヲ申込ミ八月末日迄ニ引取ヲナスモノトス

標準數量、蠶種一箱對春ニ八呎、初秋〇・八呎、晚秋一・九呎

但シ特殊ノ事情アル組合ハ標準數量ニ滿タサル場合ト雖モ獎勵金ヲ交付スルコトアルヘシ

三、本内規ニ依リ獎勵金ノ交付ヲ受ケントスル組合ハ左記様式ニ依リ昭和八年一月末日現在ノ粉炭、既準備數量ヲ當場ヘ報告スルモノトス

四、獎勵金ハ粉炭渡場ヨリ各組合左記最寄購繭所迄ノ既定運賃ノ三分ノ一ヲ交付スルモノトス

昭和八年七月十八日印刷

昭和八年七月二十一日發行

東京市豊島區高田本町二丁目一、四六七

編輯兼發行人 長岡哲三

東京市京橋區京橋二ノ一三

印刷人 佐々木恒太郎

東京市京橋區京橋二ノ一三

印刷所 東亞印刷株式會社

東京市麴町區有樂町一丁目六番地ノ七

發行所 日本中央蠶絲會

14. 2□-307



1200501168204

14.2□

307

終